

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-01			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		国民健康保険加入者の特定健診受診率	%	36.3	40	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		特定健康診査及び特定保健指導事業						事務事業コード		311-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	2	款	6	項	1	目	1	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	満40歳から満75歳未満の国民健康保険被保険者																	
	目的(どうしたいのか)	生活習慣病予備群の方を早期に把握し、健康でいきいきとした生活を送れるよう支援(特定保健指導)する。																	
	手段(事業内容)	40歳から74歳の国保加入者に「特定健康診査受診券」を送付する。特定健康診査の結果、抽出された対象者に対し、特定保健指導を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	決算額	事業費	67,843	65,465		62,111	有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等	58,455	65,465		62,111	効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	特定健康診査受診者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	40歳以上の被保険者の中で特定健康診査を受診した人数					6,212		6,057	6,588									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	特定保健指導利用率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	特定健康診査受診結果、特定保健指導対象者となった方が特定保健指導を利用した割合					19		19	15									

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-02			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		国民健康保険加入者の特定健診受診率	%	36.3	40	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	<input type="radio"/> (1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり <input type="radio"/> (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり <input type="radio"/> (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		総合健康指導事業						事務事業コード		311-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	2	款	6	項	2	目	2	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	主に40歳以上の国民健康保険被保険者																	
	目的(どうしたいのか)	義務的事业である特定健診対象者への受診勧奨事業、健診受診者への特定保健指導以外のフォローアップ事業を行い、被保険者の健康に資する。																	
	手段(事業内容)	特定健診未受診者に対する個別通知及び電話勧奨。健診を受診した結果、糖尿病性腎症疑い及び重症化の危険性がある対象者への医療機関受診勧奨や保健指導等																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費	8,521	10,805	6,715		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等	6,871	10,805	6,715		効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	特定健診受診勧奨電話			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	特定健診未受診者に対して受診勧奨を行う					2,000		1,200	2,000								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	糖尿病性腎症重症化予防事業参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		糖尿病性腎症重症化予防事業における保健指導実施者数					14	17		12									

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-03			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		国民健康保険加入者の特定健診受診率	%	36.3	38.7	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		<input type="radio"/> (1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり <input type="radio"/> (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり <input type="radio"/> (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	10	17	実施手段		-	

事務事業名		市民健診事業				事務事業コード		311-01-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	40歳以上の羽曳野市民																
	目的(どうしたいのか)	特定健診は、メタボリックシンドロームに特化された健診である。検査項目に含まれていないが、一般的に予防可能な生活習慣病(慢性腎疾患、高尿酸血症等)を検査項目を追加することにより、疾病の早期発見・早期治療を行い、適切な医療に結びつくことにより医療費の適正化を図ることを目的とする。																
	手段(事業内容)	特定健診の健診項目に14項目(尿検査1項目、血液検査12項目、心電図)を追加。対象者を健康保険の種類に関わらず、社会保険加入者・後期高齢加入者にも拡大し「市民健診」として、健診事業を実施している。特定健診と同様に羽曳野市・藤井寺市内の契約医療機関にて同時受診。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	19,036	22,358	23,748		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	10,127	10,131	10,944		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	委託機関数			単位	箇所	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	委託している医療機関数						79	77	76							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受診者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		受診の結果、市民自ら自己健康管理をし、疾患の早期発見・早期治療につながる。				5,598			6,170	6,550								

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-04			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		国民健康保険加入者の特定健診受診率	%	36.3	40	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	10	17	17		-	

事務事業名		成人歯科健診事業				事務事業コード		311-01-04										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	25歳から70歳までの羽曳野市民で5歳さざみ。																
	目的(どうしたいのか)	歯周病になってから受診しても既に遅く、青年期からの口腔衛生管理が重要となる。歯科健診の受診の機会を得ることにより口腔衛生管理の意識向上に努め、歯周病予防、かかりつけ歯科医を推進することを目的とする。																
	手段(事業内容)	35～70歳までの5歳さざみの市民に受診券を送付し、羽曳野市内の歯科医院にて個別健診、もしくは集団健診を受診する。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	9,412	9,500	8,787		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	2,271	3,883	3,677		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	委託機関数			単位	箇所	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	委託している医療機関数						43	42	41							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受診者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		受診の結果、市民自ら自己健康管理をし、疾患の早期発見・早期治療につながる。				1,191			1,252	1,316								

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-05			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		国民健康保険加入者の特定健診受診率	%	36.3	40	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		妊婦健診事業				事務事業コード		311-01-05										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	妊婦																
	目的(どうしたいのか)	定期的に受診することで、妊娠高血圧症候群や糖尿病、貧血、その他の合併症疾患のチェックを行い、早期発見することで治療や指導に結びつけ、母体および胎児の健全育成を図る。健診の受診費用にかかる経済的負担の軽減をはかり定期的に健診を受診することを支援する。																
	手段(事業内容)	妊婦健康診査受診票を交付し、問診・血圧・体重測定・診察・血液検査(貧血・血糖など) 各感染症検査・尿化学検査・超音波検査など妊婦健診受診時において14回分の公費助成を行う。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	63,276		66,279		62,105			有効性	A		事業の成果、類似事業との統合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる					
		特定財源等			20		7			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	受診券交付件数(母子健康手帳交付数)				単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		指標の説明	1年間で妊婦健康診査受診券(母子健康手帳)を交付した件数								651	638	617					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	妊婦健診受診者延べ件数				単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
指標の説明		1年間で受診した延件数							7,648		8,105	7,449						

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-06			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		国民健康保険加入者の特定健診受診率	%	36.3	40	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	<input type="radio"/> (1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり <input type="radio"/> (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり <input type="radio"/> (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		乳幼児健診事業					事務事業コード		311-01-06										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	乳幼児																	
	目的(どうしたいのか)	生後1か月児、4か月児、9か月～1歳未満、1歳6か月児、2歳6か月児、3歳6か月児、その後のフォローなど各時点において健康診査を実施することにより、疾病予防や、早期発見、早期治療を図るとともに保護者に対し成長、栄養、育児に関する保健指導、相談を実施し乳幼児の健全な育成を図ることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	1か月児(乳児一般健康診査)、9か月～1歳未満(後期健康診査)は医療機関委託4か月・1歳6か月児・3歳6か月児健診は市で実施し、問診・計測・医師の診察・歯科診察・保健指導・栄養指導・心理指導などを実施。他健診は必要に応じて発達検査や診察を実施。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	18,543	21,600	20,509			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等		620	0			効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	各健診の受診日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	各健診の受診日の総数(集団)					96		96	96								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	健診者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		各健診の受診者の総数					2,680	2,647		2,645									

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-07			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	国民健康保険加入者の特定健診受診率		%	36.3	40	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10 不平等	2 飢餓	3 保健						
						17 実施手段		-	

事務事業名		国保とく得健康応援事業				事務事業コード		311-01-07					
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市国保加入者で特定健康診査受診者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	特定健康診査受診率向上											
	手段(事業内容)	インセンティブ(クオカード)の付与											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	完了見込							

基本事業名	健康診査		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-01-08			目的	健康の保持増進とともに、医療費の抑制を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		国民健康保険加入者の特定健診受診率	%	36.3	40	60	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	<input type="radio"/> (1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり <input type="radio"/> (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり <input type="radio"/> (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		新生児聴覚スクリーニング検査費用助成					事務事業コード		311-01-08								
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	乳児(新生児)															
	目的(どうしたいのか)	新生児において、聴覚スクリーニング検査を実施することにより、早期発見を行うことにより指導や支援に結びつけ、新生児の健全育成を図る。検査の受診費用にかかる経済的負担の軽減をはかり受診することを支援する。															
	手段(事業内容)	新生児聴覚検査受検票を交付し、自動ABR検査(自動聴性脳幹反応検査)もしくはOAE検査(耳音響放射検査)の公費助成を行う。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費			2,674		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等			0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	受診券交付件数(母子健康手帳交付数)			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	1年間で妊婦健康診査受診券(母子健康手帳)を交付した件数								617						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	年間の新生児聴覚スクリーニング検査受診率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		出生数に対する検査受診件数から算出した受診率								90.0							

基本事業名	健康な生活への支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-02-01			目的	自発的な健康づくりを促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		意識的に運動をしている市民の割合	%	男72.1 女79.9	未集計	男82.0 女87.9	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		保健衛生普及事業					事務事業コード		311-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	2	款	6	項	2	目	1	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険被保険者																	
	目的(どうしたいのか)	医療費の適正化を図り、国民健康保険被保険者の健康を促進する。																	
	手段(事業内容)	健康優良家庭表彰、医療費通知、ジェネリック差額通知等																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	11,366	10,966	9,524		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	3,064	3,050	3,050		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	ジェネリック差額通知			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	差額通知発送数(通知回数 年3回)					2,901		2,193	1,479								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	ジェネリック通知による医療費削減効果額			単位	円		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		通知対象者における通知後レセプトからみた医療費削減効果額					7,329,000	5,691,000		5,001,000									

基本事業名	健康な生活への支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-02-02			目的	自発的な健康づくりを促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		意識的に運動をしている市民の割合	%	男72.1 女79.9	未集計	男82.0 女87.9	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		人間ドック費用助成事業					事務事業コード		311-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	2	款	6	項	2	目	2	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	30歳以上国民健康保険被保険者																	
	目的(どうしたいのか)	国民健康保険被保険者の疾病の早期発見・早期治療に寄与する。																	
	手段(事業内容)	被保険者が人間ドックを受診するにあたっての費用助成。基本ドックに加え、脳ドック(平成14年度)、レディースコース(乳がん、子宮がん検診:平成17年度)をオプションとして追加。義務的的事业である特定健診の受診率向上のため、契約医療機関のみで実施。利用者から実施費用全体の3割を徴収している。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	28,659		29,293		29,043			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる						
		特定財源等	11,245		11,245		11,310			効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	人間ドック利用者数			単位	人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	人間ドックを受診した人数							884		889		875					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	人間ドック利用者のうち40歳以上受診者			単位	人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		特定健診受診率に影響する40歳以上の受診者数								865		865		849					

基本事業名	健康な生活への支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-02-03			目的	自発的な健康づくりを促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標	意識的に運動をしている市民の割合	%	男72.1 女79.9	未集計	男82.0 女87.9
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段				

事務事業名		医療用ウィッグ・乳房補正具購入費用助成事業						事務事業コード		311-02-03					
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	1	4	1	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	医療用ウィッグ: 脱毛の副作用がある抗がん剤治療を現に受けている又は当該治療を受けた後の経過観察中で通院している市民 乳房補正具: 乳がん治療に伴う外科的治療を受け、乳房補正具が必要となった市民													
	目的(どうしたいのか)	がんの早期発見・治療により、抗がん剤治療等をしながらか仕事を続けるような仕事と治療の両立をする人も増えているため、検診の充実だけではなく、がん治療による経済的な負担や外見の変化による精神的負担を軽減する													
	手段(事業内容)	購入した補正具の費用の一部を助成する													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施		特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	-	222	356		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる					
		特定財源等	-				効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	費用助成している検診項目数			単位	項目	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
		指標の説明	項目数						-	1	3				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	がん治療による経済的な負担や外見の変化による精神的負担を軽減する						-	23	39					

基本事業名	各種検診		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-03-01			目的	早期発見・早期治療により、健康寿命の延伸を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R4年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		がん検診事業				事務事業コード		311-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	40歳以上の市民（胃・肺・大腸・乳がん）・20歳以上の市民の女性（子宮がん）										特記事項						
	目的（どうしたいのか）	3大死亡原因の一位は、悪性新生物であり、早期発見早期治療が重要となってくる。また個別受診勧奨や再勧奨を強化することにより、がん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなげ、がんによる死亡者の減少を図ることを目的とする。																
	手段（事業内容）	受診券の送付（乳がん・子宮がん）・広報・市ウェブサイト・ポスター・チラシ等を利用し、啓発を行い、集団・個別にて受診してもらう。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施									
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	100,485	101,423	102,784		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	7	8	8		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	検診日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	集団検診の実施日数							51	47	50						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受診者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		受診の結果、市民自ら自己健康管理をし、がんの早期発見・早期治療につながる。						19,609		19,471	19,500							

基本事業名	各種検診		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-03-02			目的	早期発見・早期治療により、健康寿命の延伸を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R4年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	10	17	17	17	17	
		不平等	飢餓	保健				実施手段	-

事務事業名		骨密度測定事業				事務事業コード		311-03-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	羽曳野市民																
	目的（どうしたいのか）	骨粗しょう症は、骨折等の基礎疾患となり、寝たきりの原因の一つでもある。高齢化社会の進展によりその増加が予想される。早期に骨量減少者を発見し、骨粗しょう症を予防することを目的とする。																
	手段（事業内容）	R3までは集団成人歯科健診にあわせて同時実施。R4より羽曳野市医師会へ委託し医療機関にて個別検診を実施し、受診対象者には受診券ハガキを送付している。さらに広報・ウェブ・チラシ等で啓発。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施		特記事項								
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	555	3,414	3,873		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	414	2,180	2,791		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	委託機関数			単位	箇所	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	委託している医療機関の数						-	17	21							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受診者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		受診の結果、市民自ら自己健康管理をし、疾患の早期発見・早期治療につながる。				503			678	903								

基本事業名	各種検診		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民							
基本事業コード	311-03-03			目的	早期発見・早期治療により、健康寿命の延伸を図る。							
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち										
施策	1	健康・医療										
施策の方向	1	保健事業の推進										
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり										
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり										
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs	10	不平等	2	飢餓	3	保健				17	実施手段	-

事務事業名		検診費用助成事業							事務事業コード		311-03-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)				予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	50歳以上の市民																		
	目的(どうしたいのか)	3大死亡原因の一位は、悪性新生物であり、早期発見早期治療が重要となってくる。自己負担で受診する検査費用の一部を助成することにより、がんの早期発見につなげ、がんによる死亡者の減少を図ることを目的とする。																		
	手段(事業内容)	自己負担で受診する検査費用の一部を助成する																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	C	やや遅れている		R6年度	実施の方向性		実施				特記事項				令和6~7年度の2年間の事業であるため、令和7年度末で終了予定。				
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	C	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの必要があると考えられる											
	決算額	事業費	410	375	268		有効性	C	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの必要があると考えられる											
		特定財源等					効率性	C	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの必要があると考えられる											
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	費用助成している検診項目数			単位	項目	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	項目数							6	6	6								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成者数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	受診の結果、市民自ら自己健康管理をし、疾患の早期発見・早期治療につながる。							39	43	28									

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-01			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3						
							17	実施手段	

事務事業名		妊娠届の受理及び母子健康手帳の交付事務事業					事務事業コード		311-04-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	妊婦															
	目的(どうしたいのか)	妊婦が、妊娠期を安全に過ごせ、また、妊娠・出産に対する不安の軽減をはかるため。															
	手段(事業内容)	妊娠が分かり次第届出をしてもらい、母子健康手帳を交付する。交付時、保健師による面接を実施し、妊娠・出産においてのリスクアセスメントや、妊婦の不安の有無を確認し、フォローの必要性を判断する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	(R6年度)	実施の方向性	実施					特記事項						
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費		149		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等				0	効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	母子手帳交付件数		単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	1年間で母子手帳を交付した件数							617								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	支援計画作成数		単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	妊娠届出時、個別面接にて継続的な支援が必要と判断し、支援計画を作成した人数							264								

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-02			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2	飢餓	3	保健				
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		妊産婦・乳幼児訪問指導事業					事務事業コード		311-04-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	妊産婦および乳幼児																	
	目的(どうしたいのか)	安全で安心できる妊娠・出産及び育児環境の確保を図るため、助産師・保健師等が家庭訪問を実施する。妊産婦及び乳幼児等に対して、母子の健康状態や養育環境等を把握し、保健指導を行うことで、母子の健康の保持増進を図る。																	
	手段(事業内容)	妊産婦・新生児訪問は、母子健康手帳別冊にある妊産婦保健指導連絡票または新生児訪問依頼票、電話等にて訪問希望があった方へ助産師・保健師が家庭訪問を実施。乳幼児訪問は、乳幼児健診等で家庭訪問による支援が必要となった方へ保健師等が実施。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	1,994	2,010	1,826		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等			0		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	家庭訪問実施件数			単位	件		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	1年間で家庭訪問を実施した件数						1,465	1,666	1,720									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	新生児訪問実施率(第1子訪問実施率)			単位	%		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	4か月健診までに第1子の新生児に家庭訪問を実施し、児の成長発達の確認、保護者の育児不安軽減に努める。						96	99	98.9									

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-03			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2	飢餓	3	保健				
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		バンダ・きりん教室開催事業						事務事業コード		311-04-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	2	目	8	担当	R5	子ども家庭支援課	R6	子ども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	乳幼児健診において経過観察が必要と判断された幼児とその保護者																	
	目的(どうしたいのか)	発達課題に弱さや遅れが見られる子どもとその保護者に対して支援を行い、幼児の心身の健全な発達を促すとともに保護者の育児力の向上、育児不安の解消に努める。																	
	手段(事業内容)	1. 親と子の育ち方を豊かにするための遊びの指導 2. 育児に関する相談及び指導 3. 経過観察が必要であると判断された幼児に対する発達相談をもとに、保育計画の作成、進路の相談および指導																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	1,982		1,981		2,120			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	4,696		1,762		3,108			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	教室参加者			単位	人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		1年間で教室に参加した人数(延べ)						595		685		841							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	教室終了後の適切な進路の紹介率			単位	%		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度						
	指標の説明	発達課題に応じた進路が整備されている							79		88		95						

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-05			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段	-			

事務事業名		乳幼児栄養指導・食育事業				事務事業コード		311-04-05									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	妊婦および乳幼児を持つ家庭															
	目的(どうしたいのか)	対象者がそれぞれの特性に応じた望ましい食生活が送れるようにする。															
	手段(事業内容)	講義や幼児健診時の栄養相談などを実施し、食に関する知識の啓発や普及を行う。															
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	決算額	事業費	201	207	263		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等	333	514	400		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	栄養講座開催回数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	母子栄養改善・食育の講座を行った回数						26	33	39						
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受講者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	母子栄養改善・食育の講座を受講した人数						215	334	464							

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-06			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	17	17	17	17	
		不平等	飢餓	保健				実施手段	-

事務事業名		育児等教育・相談事業				事務事業コード		311-04-06									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	妊婦、4か月健診受診者、子育てサロン参加者、4か月から1歳までの児を持つ親、中学生															
	目的(どうしたいのか)	妊娠・出産から育児に関するさまざまな知識の普及と、育児などに関する不安の軽減をはかり、健やかに育児がおこなえるようになる。また中学校にて思春期教育を実施し、性に関する正しい知識の普及と命の大切さを伝える。															
	手段(事業内容)	マタニティスクールの実施や4か月健診、子育てサロンなどでの育児に関する教室の実施。市内6か所の中学校で思春期教育を実施。															
特記事項																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	576	577	428		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	273	329	569		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	育児等教育を行った回数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	1年間で実施した育児等教育の回数						85	115	144						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	育児等教育の参加者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		1年間で実施した育児等教育に参加し、育児に関する知識が増し不安が軽減する。					2,133		2,422	3,217							

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-07			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総称基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3						
							17	実施手段	-

事務事業名		子育て世代包括支援センター事業						事務事業コード		311-04-07									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	妊娠期から子育て期にわたる母親と父親																	
	目的(どうしたいのか)	安心して妊娠・出産から子育てが行えるよう、母親と父親に情報提供と、必要な支援を継続して行う。																	
	手段(事業内容)	保健センターに、子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠届出時に保健師等が面接を行い、情報提供と共に継続的な支援が必要かアセスメントする。継続的な支援が必要な場合、関係機関と連携を図りながら妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない支援を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了			R6年度	実施の方向性		-		特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	304	3,268	209		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	20	5,531	4,235		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	支援計画作成数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	妊娠届出時、個別面接にて継続的な支援が必要と判断し、支援計画を作成した人数。							247	264	264							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	継続支援者の割合			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		支援計画を作成した人の中で、支援を行ったうえ継続した関わりが必要と判断された割合。						69		61	67								

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-08			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	17	17	17	17	
		不平等	飢餓	保健				実施手段	-

事務事業名		産後ケア事業				事務事業コード		311-04-08										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	産婦及び乳児																
	目的(どうしたいのか)	産後、家族などから十分な支援が受けられず、体調や育児に不安のある方に対し、妊娠期・出産・育児期にわたるまで、切れ目ない支援を行う																
	手段(事業内容)	申請時に保健師による面接を行い必要性を判断し、デイサービス(日帰り)、ショートステイ(宿泊)により、助産師などから授乳指導、育児の相談、赤ちゃんの健康状態の確認などの産後の支援を実施																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施		特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	395	442	1,014		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	197	222	506		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	産後ケア事業利用件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で産後ケア事業を利用した件数(延)						13	17	39							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	産後ケア申請者の利用割合			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		産後ケアの申請した人の中で、利用した人の割合					38		40	45								

基本事業名	母子相談支援・訪問指導の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	妊産婦及び乳幼児等				
基本事業コード	311-04-09			目的	乳幼児の健全な発達を促進するとともに、安心して育児できる支援体制を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3						
		10	2	3					
							17	実施手段	
								-	

事務事業名		産婦健康診査費用助成事業					事務事業コード		311-04-09										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	こども家庭支援課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	産婦																	
	目的(どうしたいのか)	産婦の身体機能の回復や授乳状況及び精神状態の把握し、産後うつ予防や虐待予防等を図る																	
	手段(事業内容)	妊娠届の際に母子健康手帳と共に産婦健康診査受診券を2枚交付し、産後2週間頃および産後1か月頃の2回、委託医療機関(大阪府医師会・助産師会)にて健康診査を受診する。健診の結果、継続的支援が必要と判断された場合、医療機関より市に連絡が入り、その後、市より新生児訪問等で早期支援を実施。																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	3,597	4,479	5,375		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	3,500	2,212	2,653		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	受診券交付件数(母子健康手帳交付数)			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	1年間で産婦健康診査受診券(母子健康手帳)を交付した件数						651	638	617								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	産婦健診受診者延べ件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		1年間で受診した延べ件数					732		910	1,089									

基本事業名	感染症予防		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-05-01			目的	健康で安心して生活できるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	10	17	実施手段		-	

事務事業名		予防接種事業				事務事業コード		311-05-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	予防接種対象者																
	目的(どうしたいのか)	予防接種によって感染症の予防及び蔓延を防止する。																
	手段(事業内容)	個別接種：4種混合、3種混合、DT、MR、B型肝炎、ヒブ、小児肺炎球菌、水痘、ロタ、BCG、日本脳炎、ポリオ、子宮頸がん																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	146,261	200,172	220,297			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	5,555	2,659	1,271			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	MR2期接種動員回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	1年間のMR2期対象者個別通知接種動員回数							3	2	2						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	MR2期接種率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		今年度対象者のMR2期接種率(%)						95		92	91							

基本事業名	感染症予防		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-05-02			目的	健康で安心して生活できるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	17	17	17	17	
		不平等	飢餓	保健				実施手段	-

事務事業名		高齢者予防接種事業				事務事業コード		311-05-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	予防接種対象者																
	目的(どうしたいのか)	予防接種によって感染、蔓延及び重症化を防止する。																
	手段(事業内容)	個別接種：高齢者用肺炎球菌、高齢者インフルエンザ																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	86,239	110,087	82,709		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等		20,290			効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	高齢者用肺炎球菌予防接種接種者数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	高齢者用肺炎球菌予防接種を接種した人数							920	884	977							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	高齢者用肺炎球菌予防接種接種率			単位	%	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	対象者の接種率(%)							19	18	20							

基本事業名	保健センター施設管理		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	311-06-01			目的	健康の保持及び増進に係るサービスの充実を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	1	保健事業の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3						
		10	2	3			17	実施手段	

事務事業名		保健センター施設管理事務事業				事務事業コード		311-06-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	6	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	保健センター利用者																
	目的(どうしたいのか)	市民等が安心して、保健センターを利用することが出来るように建物管理を行う																
	手段(事業内容)	保健センター建物管理を行い、修理や修繕が必要な場合、関係課と相談しながら補修を行う。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施		特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	14,455	19,418	16,255		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	修繕をおこなった数			単位	箇所	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	センター事業を円滑に進めるための修繕						6	6	11							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	保健センター開館率			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		保健センターが開館し、利用されている率				100			100	100								

基本事業名	健康づくりの支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	312-01-01			目的	健康施策の計画的な推進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	<input type="radio"/>	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2 飢餓	3 保健						
	10 不平等						17 実施手段		-

事務事業名		健康はびきの21計画(第2期)等進行管理事務事業				事務事業コード		312-01-01		
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	
									健康増進課 R6	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	平成30年度に策定した健康はびきの21計画(第2期)及び食育推進計画の進行管理							特記事項	健康はびきの21計画(第2期)等については、令和5年度で実施終了。令和6年度からは、健康はびきの21計画(第3期)等の開始。
	目的(どうしたいのか)	健康づくり・食育における課題を明らかにし、生活習慣及び社会環境の改善を通じて、ライフステージに応じた健康づくり・食育をすすめ、市民がいきいきと暮らせるまちを目指す。								
	手段(事業内容)	健康づくり推進協議会において計画の進捗管理を行う。								
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-				

基本事業名	健康づくりの支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	312-01-03			目的	健康施策の計画的な推進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり ○ (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 飢餓	3 保健						
		10 不平等				17	実施手段	-	

事務事業名		健康はびきの21計画(第3期)等策定事務事業				事務事業コード		312-01-03									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	1	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	令和5年度に策定した健康はびきの21計画(第3期)、食育推進計画(第3次)、自殺対策計画(第2次)の進行管理。															
	目的(どうしたいのか)	健康づくり・食育・自殺予防における課題を明らかにし、健康寿命の延伸・健康格差の縮小を基本目標に掲げ、ライフステージに応じた健康づくり・食育・自殺予防をすすめ、ともに支え合い、健やかに暮らせるまちを目指す。															
	手段(事業内容)	分野別の健康づくり・食育・自殺予防のための施策を実施し、健康づくり推進協議会において計画の進捗管理を行う。															
特記事項	令和5年度に第3期計画を策定。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											

基本事業名	健康づくりの支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	312-01-04			目的	健康施策の計画的な推進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
	○	(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 不平等	2 飢餓	3 保健					
						17	実施手段	-	

事務事業名		第3期データヘルス計画策定事務事業						事務事業コード		312-01-04							
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	2	款	6	項	2	目	2	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険被保険者										特記事項					
	目的(どうしたいのか)	レセプトデータの分析、それに基づく加入者の健康の保持増進のため															
	手段(事業内容)	PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な事業実施及び評価															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-											

基本事業名	健康情報の普及啓発		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	312-02-01			目的	日常的な健康づくりを促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	10	17	17	17	17	
		不平等	飢餓	保健				実施手段	-

事務事業名		健康まつり開催事業				事務事業コード		312-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	健康まつり参加者																
	目的(どうしたいのか)	健康はびきの2.1計画(第2期)及び食育推進計画に基づき、自身や家族の健康について楽しみながら参加・体験してもらい、「自ら健康を作る、守る」という意識の向上と日常の健康づくりに役立ててもらう。																
	手段(事業内容)	10月第3日曜日にはびきのコロセアムにて開催。																
特記事項	令和6年度より、健康はびきの2.1計画(第3期)、食育推進計画(第3次)、自殺対策計画(第2次)に基づき事業を実施する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費			2,439			有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等			110			効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開催日数		単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	健康まつりが開催された日数								1							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加人数		単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		健康まつり参加者								1,540								

基本事業名		健康情報の普及啓発		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	312-02-02		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	日常的な健康づくりを促進する。					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち			総称基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療									
施策の方向	2	健康づくりの支援									
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり									
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり									
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs		2	飢餓	3	保健						
		10	不平等						17	実施手段	-

事務事業名		健康フォーラム開催事業					事務事業コード		312-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	健康フォーラム参加者																	
	目的(どうしたいのか)	市の「健康で生き生きと暮らせるやさしいまちづくり」を推進する一環として、市民に健康情報を発信し健康知識の普及や、治療現場の医師等から治療方法など最新医療情報の提供を行っている。																	
	手段(事業内容)	羽曳野市と大阪はびきの医療センター、大阪公立大学の三者で健康に関する講演会をL I Cはびきので実施している。(年1回)(令和3年度からは、羽曳野市公式Y o u T u b eチャンネルでオンライン配信により実施)																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項 平成30年度まで、LICはびきで開催。平成31年(令和元年)度、令和2年度は開催中止。令和3年度から羽曳野市公式Y o u T u b eチャンネルによるオンライン配信により実施。						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	21	19	23		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	健康フォーラム開催日数			単位	日	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	はびきの健康フォーラムが開催された日数					1	1	1										
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	健康フォーラム参加人数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	より多くの市民に対し、健康知識の普及に努める。					66	763	803										

基本事業名	生活習慣の改善		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	312-03-01			目的	健康に対する意識を高め、健全な生活の実践を促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	17	17	17	17	
		不平等	飢餓	保健				実施手段	-

事務事業名		健康教育・相談及び栄養相談事業				事務事業コード		312-03-01															
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課					
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民																					
	目的(どうしたいのか)	生活習慣病の予防その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的とする。																					
	手段(事業内容)	広報・ウェブ・チラシ等で啓発し、集団での健康教育を開催し、個別対応が必要な者には健康相談・栄養相談を実施する。																					
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項												
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる														
	決算額	事業費	627	726		747	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる													
		特定財源等	935	935		935	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる													
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開催回数		単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度													
	指標の説明	健康教室の開催回数						20	20	24													
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加者数		単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度													
	指標の説明	学んだ人数						258	258	411													

基本事業名	仲間づくりへの支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	312-04-01			目的	地域における健康づくりの活性化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3						
		10	2	3			17	実施手段	

事務事業名		健康づくりボランティア等育成支援事業					事務事業コード		312-04-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	食生活改善推進員																
	目的(どうしたいのか)	食生活改善の実践に熱意を有するものに対して地域組織活動(食育に関する地域での活動)の実践方法を教育する講座を開催し、その修了者に食のボランティア活動の実践者としての役割を認識してもらうとともに地域リーダーとなるよう養成・育成することを目的とする。																
	手段(事業内容)	5回コースの養成講座を開催。講座修了者から、食生活改善推進協議会への入会を促し、食生活改善推進員への活動をしてもらう。食生活改善推進協議会へは食育推進のための定期的な育成支援を実施している。																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	72	109	197		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	養成講座参加者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	養成講座参加者数							14	7							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		食改が実施した食育事業への参加者数							139	394								

基本事業名	こころの健康づくりの推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	312-05-01			目的	心健やかに生活できるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3						
		10	2	3			17	実施手段	
								-	

事務事業名		自殺対策強化事業					事務事業コード		312-05-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	2	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																	
	目的(どうしたいのか)	自殺や自殺関連事象に対する普及啓発をするため、市民に対して、うつ病などの精神疾患の正しい知識を普及し、自殺予防につなげることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	新成人に対して成人式で自殺予防のパンフレット配布。ゲートキーパー養成講座の開催。地域での見守り強化のため、正しい知識普及の実施。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	291	173	793		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	150	133	394		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	啓発日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	啓発延べ日数					44		44	44								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	啓発者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		啓発延べ人数					1,185	1,389		1,056									

基本事業名	高齢者の健康づくりの支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	312-06-01			目的	地域における健康づくりの環境を整備する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	1	健康・医療							
施策の方向	2	健康づくりの支援							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 不平等	3 保健					17 実施手段	-

事務事業名		陵南の森健康相談事業					事務事業コード		312-06-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	5	担当	R5	陵南の森老人福祉センター	R6	陵南の森老人福祉センター
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内に居住する60歳以上の者																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者の健康増進を図る。																	
	手段(事業内容)	週3日、看護師が健康相談室にて老人の疾病の予防、治療に関する相談に応じ、適切な援助、指導を行っている。																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性												
	決算額	事業費			0		有効性												
		特定財源等			0		効率性												
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	健康相談開催日数			単位	日	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	健康相談を開催した日数						113	123	119								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	相談者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		健康相談を受けた延べ人数					542		664	1,149									

基本事業名	地域医療体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民					
基本事業コード	313-01-01			目的	地域に密着した医療サービスを受けられるようにする。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち								
施策	1	健康・医療								
施策の方向	3	地域医療体制の充実								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2	3							
		10	2	3						
							17	実施手段	-	

事務事業名		三師会連携事業				事務事業コード		313-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市医師会・羽曳野市歯科医師会・羽曳野市薬剤師会									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	市民が安心して健康的な生活ができるように、市と三師会が連携して健康施策を実施する。											
	手段(事業内容)	市の健康施策等の推進											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	地域医療体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-01-02			目的	地域に密着した医療サービスを受けられるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段	-			

事務事業名		南河内圏域障害児(者) 歯科診療事業						事務事業コード		313-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	1	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民																	
	目的(どうしたいのか)	南河内圏域における障害児(者)の歯科診療体制を確保する。																	
	手段(事業内容)	毎週木曜日(祝日・年末年始除く)午後1時～午後5時 河内長野市立休日急病診療所にて実施(予約制)。地域の歯科診療所において診療が困難な方への歯科診療や口腔衛生指導などを行う。(南河内5市2町1村による協同事業)																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施		特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	1,391	1,184	1,380		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等					効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	診療日数			単位	日	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	障がい者(児) 歯科診療日数						48	47	50								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	障がい者(児) 歯科診療の患者数(羽曳野市民分)			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	羽曳野市民で当該診療所を受診した患者数						54	60	49									

基本事業名	救急医療体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民						
基本事業コード	313-02-01			目的	いつでも安心して医療サービスが受けられる体制の構築を図る。						
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標								
施策	1	健康・医療									
施策の方向	3	地域医療体制の充実									
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり									
関連SDGs	10	不平等	2	飢餓	3	保健			17	実施手段	-

事務事業名		2次救急医療体制整備事業						事務事業コード		313-02-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	1	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																	
	目的(どうしたいのか)	大阪府保健医療計画に基づく南河内医療圏における救急傷病者の医療を確保し、二次医療圏の救急医療体制の整備を図るため、休日夜間急病診療所等の初期救急医療施設及び救急患者の搬送機関との円滑な連携体制のもとに、入院治療を必要とする重症救急患者の医療を二次医療圏内の病院群が連帯して当番日を決め、重症救急患者の医療を確保する。																	
	手段(事業内容)	当番病院として協力する医療機関に対し補助金を交付するための費用を、南河内二次医療圏の市町村で負担している。(幹事市は富田林市)																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	4,679	4,684	4,724			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	補助対象医療機関数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	当該事業の補助を行っている医療機関数							20	20	20							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	救急体制確保率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		休日および夜間に救急体制が確保できた率						100		100	100								

基本事業名	救急医療体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-02-02			目的	いつでも安心して医療サービスが受けられる体制の構築を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2	飢餓	3	保健				
	10	不平等					17	実施手段	
								-	

事務事業名		準夜初期救急医療事業				事務事業コード		313-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	1	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市民																
	目的(どうしたいのか)	大阪府保健医療計画に基づく南河内二次医療圏における救急傷病者の医療を確保し、南河内二次医療圏の救急医療体制の整備を図るため、20時から23時の準夜帯における初期救急搬送患者の医療を南河内二次医療圏内の病院群が協同連携して当番日を決め、初期救急患者の医療を確保する。																
	手段(事業内容)	当番病院として協力する医療機関に対し補助金を交付するための費用を、南河内二次医療圏の6市2町1村で負担している。(幹事市は富田林市)																
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項					
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる					
	決算額	事業費	3,161		3,162		3,185			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる					
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる					
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	補助対象医療機関数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	当該事業へ協力していただいている病院数					令和3年度		8	令和4年度	8	令和5年度		8			
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	救急体制確保率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		救急体制が確保できた率					令和3年度	100		令和4年度	100	令和5年度		100				

基本事業名	救急医療体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-02-03			目的	いつでも安心して医療サービスが受けられる体制の構築を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 不平等	3 保健				17 実施手段	-	

事務事業名		南河内北部広域小児急病診療事業						事務事業コード		313-02-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	10	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	小児(0歳~15歳)																	
	目的(どうしたいのか)	休日夜間における小児の初期救急医療体制を確保する。																	
	手段(事業内容)	羽曳野市・藤井寺市・松原市の三市で運営。 診療日時は土曜・日曜・祝日・年末年始の夜間(午後6時~午後10時)。 診療科目は小児科。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	決算額	事業費	35,971	39,510	38,731		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	26,254	29,471	31,280		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	診療日数	単位	日	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度										
		指標の説明	安定した診療日数を確保する				120	120	122										
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受診者数	単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度										
指標の説明		診療を受けた患者数			819		1,097	1,550											

基本事業名	救急医療体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-02-04			目的	いつでも安心して医療サービスが受けられる体制の構築を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs		2	飢餓	3	保健				
	10	不平等					17	実施手段	
								-	

事務事業名		休日急病診療所運営事業				事務事業コード		313-02-04											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	1	担当	R5	健康増進課	R6	健康増進課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民																	
	目的(どうしたいのか)	休日における初期救急医療体制を確保を行い、市民の安心と健康を確保する。																	
	手段(事業内容)	羽曳野市立休日急病診療所(保健センター2階)において実施。診療日:日曜日・祝日・年末年始 診療時間:午前10時~12時及び午後1時~4時 診療科目:内科・歯科・小児科																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	36,388		39,247		40,690			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	5,187		9,452		24,895			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	診療日数		単位		日		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	休日診療所の確保							70		71		72					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受診者数		単位		人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		1年間で診療所を受診した受診者数						634		835		2,011							

基本事業名	医療費負担の軽減		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-03-01			目的	経済的負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 不平等	3 保健				17	実施手段	-

事務事業名		子ども医療費助成事業					事務事業コード		313-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	1 2	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住地を有する0歳から高校3年生までの児童																	
	目的(どうしたいのか)	医療費を助成することにより、保護者の精神的、経済的な負担を軽減し、対象者の疾病の際の受診を促し、健全な育成と福祉の向上を図る。																	
	手段(事業内容)	本市に居住地を有する0歳から高校3年生までの児童について、入・通院の医療費の健康保険の自己負担額の一部を助成する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	335,395	378,921		420,056	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	55,387	57,031		60,496	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	助成件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	1年間で助成した延件数							148,580	165,916	187,111								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成を必要とする対象者に対する助成の割合			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	助成を必要とする者に対して、医療費の一部の助成を行った割合(精神的、経済的な負担の軽減につながった対象者の割合)							100	100	100								

基本事業名	医療費負担の軽減		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-03-02			目的	経済的負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 不平等	3 保健				17	実施手段	-

事務事業名		重度障害者医療費助成事業				事務事業コード		313-03-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	8	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住地を有する身体障害者手帳1・2級保持者、重度の知的障害者等										特記事項					
	目的(どうしたいのか)	身体障害者手帳1・2級保持者、重度の知的障害者等に対し、医療費の一部を助成することにより、健康の保持及び生活安定を寄与し、対象者の福祉の増進を図る。															
	手段(事業内容)	身体障害者手帳1・2級保持者、重度の知的障害者等について、入・通院の医療費の健康保険の自己負担額の一部を助成する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	250,166	244,236	252,578		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	128,373	127,086	130,037		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	助成件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	1年間で助成した延件数						62,862	61,301	62,925						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成を必要とする対象者に対する助成の割合			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		助成を必要とする者に対して、医療費の一部の助成を行った割合(精神的、経済的な負担の軽減につながった対象者の割合)					100		100	100							

基本事業名	医療費負担の軽減		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-03-03			目的	経済的負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 不平等	3 保健				17	実施手段	-

事務事業名		ひとり親家庭医療費助成事業					事務事業コード		313-03-03								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	10	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住地を有するひとり親(父若しくは母又は養育者)及び児童										特記事項					
	目的(どうしたいのか)	ひとり親家庭に対し、医療費の一部を支給することにより、生活の安定と児童の健全な育成を図る。															
	手段(事業内容)	ひとり親(父若しくは母又は養育者)及び児童について、入・通院の医療費の健康保険の自己負担額の一部を助成する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	93,268	72,234	78,703		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	38,273	36,420	39,009		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	助成件数		単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で助成した延件数					27,826	27,176	28,574							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成を必要とする対象者に対する助成の割合		単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		助成を必要とする者に対して、医療費の一部の助成を行った割合(精神的、経済的負担の軽減につながった対象者の割合)				100		100	100								

基本事業名	医療費負担の軽減		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	313-03-05			目的	経済的負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	3	地域医療体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3						
		10	2	3			17	実施手段	-

事務事業名		養育医療費助成事業				事務事業コード		313-03-05					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住地を有する身体の発達が未熟なまま生まれ、入院治療を必要とする乳児									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	種々の未熟性があり、家庭保育が困難なため、入院治療を必要とする未熟児に対して、その未熟性がなくなり、健康に成長することを期待して行うもの。											
	手段(事業内容)	未熟児の入院治療中における健康保険対象となる医療費の自己負担額の一部を助成する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	国民健康保険制度の安定した運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険制度					
基本事業コード	314-01-01			目的	保険事業にかかる財政の健全化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	1	健康・医療								
施策の方向	4	医療保険制度の充実								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2 不平等	2 飢餓	3 保健					17 実施手段	-

事務事業名		国民健康保険運営協議会事務事業				事務事業コード		314-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険運営協議会									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	国民健康保険事業運営の健全化を図り、事業運営を適正かつ円滑に行う。											
	手段(事業内容)	被保険者を代表する委員、医療を代表する委員、公益を代表する委員及び保険者を代表する委員をもって組織された協議会において、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	国民健康保険制度の安定した運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険制度				
基本事業コード	314-01-02			目的	保険事業にかかる財政の健全化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 飢餓	3 保健						
		10 不平等					17 実施手段		-

事務事業名		国民健康保険料賦課事務事業				事務事業コード		314-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険被保険者											
	目的(どうしたいのか)	国民健康保険料を適正かつ公平に賦課する。											
	手段(事業内容)	被保険者に納入通知書及び納付書を送付する。税申告のない世帯に勧奨ハガキの送付等を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	完了見込			特記事項				

基本事業名		国民健康保険制度の安定した運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険制度				
基本事業コード	314-01-03				目的	保険事業にかかる財政の健全化を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち								
施策	1	健康・医療								
施策の方向	4	医療保険制度の充実								
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2	飢餓	3	保健					
	10	不平等							17	実施手段
										-

事務事業名		国民健康保険料収納・徴収事務事業						事務事業コード		314-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	2	款	1	項	2	目	1	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険料																	
	目的(どうしたいのか)	国民健康保険財政の健全な運営のため、保険料収入を確保する。																	
	手段(事業内容)	納付書による自主納付(金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、市役所関連施設)、口座振替、特別徴収(年金天引)など(R5年4月からスマホアプリによる請求書払いにも対応)																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施		特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	953	926	885		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	0	0	0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	収納額(現年度分)			単位	千円	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	国民健康保険料の収納額(現年度分)						2,278,064	2,272,501	2,255,417								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	収納率(現年度分)			単位	%	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		調定額に対する収納額の割合					95.68		94.70	94.67									

基本事業名	国民健康保険制度の安定した運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険制度					
基本事業コード	314-01-04			目的	保険事業にかかる財政の健全化を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	1	健康・医療								
施策の方向	4	医療保険制度の充実								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2 不平等	2 飢餓	3 保健					17 実施手段	-

事務事業名		国民健康保険料激変緩和措置事務事業				事務事業コード		314-01-04					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	保険料率											
	目的(どうしたいのか)	令和6年度の国民健康保険統一化で保険料が上昇する見込みであるが、被保険者にとって急激な負担増とならないようにする。											
	手段(事業内容)	国民健康保険事業財政調整基金を活用し、保険料を段階的に上昇させる激変緩和措置を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-							

基本事業名	国民健康保険料収納率の向上		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者等				
基本事業コード	314-02-02			目的	保険事業の財源を確保するとともに、被保険者間の不公平性の解消に努める。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 飢餓	3 保健						
		10 不平等					17 実施手段		-

事務事業名		国保推進組合助成事業				事務事業コード		314-02-02				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国保推進組合										
	目的(どうしたいのか)	国保推進組合の活動促進を図る。										
	手段(事業内容)	羽曳野市国保推進組合へ助成金を交付し、組合加入者へ制度趣旨普及活動等を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-						

基本事業名	国民健康保険料収納率の向上		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者等				
基本事業コード	314-02-03			目的	保険事業の財源を確保するとともに、被保険者間の不公平性の解消に努める。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		国民健康保険料収納コールセンター運営事務事業					事務事業コード		314-02-03								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	2	款	1	項	2	目	1	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険料未納者及び滞納者										特記事項					
	目的(どうしたいのか)	新たな滞納者の発生を防止し、また、被保険者の納付意識を高揚させることで収納率の向上を目指す。															
	手段(事業内容)	国民健康保険料未納者への納付勧奨、口座振替が不納であった世帯への再振替連絡等の電話勧奨を民間委託により実施する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施											
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	3,491	3,512	3,407		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	0	0	0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	電話発信・受信件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	コールセンターからの発信・受信総件数						13,814	14,210	13,515						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	納付勧奨件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		コールセンターからの発信・受信件数のうち納付勧奨件数					3,749		3,979	3,776							

基本事業名	国民健康保険料収納率の向上		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者等				
基本事業コード	314-02-04			目的	保険事業の財源を確保するとともに、被保険者間の不公平性の解消に努める。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2	3	17	実施手段		-		

事務事業名		国民健康保険料コンビニ納付サービス事業					事務事業コード		314-02-04								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	2	款	1	項	2	目	1	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険料															
	目的(どうしたいのか)	納付方法を拡充することにより、利便性を高め、収納率を向上させる。															
	手段(事業内容)	国民健康保険料について、コンビニエンスストアを利用することにより、日時を問わず保険料納付ができるようにしている。(R5年4月からスマホアプリによる請求書払いにも対応)															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	2,372	2,367	2,513		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	0	0	0		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	コンビニ利用の件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
		指標の説明	コンビニ利用による収納件数						34,312	33,814	35,817						
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	コンビニ利用の収納額			単位	円	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
指標の説明		コンビニ利用による収納額					439,011,467		452,291,657	501,190,042							

基本事業名	国民健康保険制度の趣旨普及		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者				
基本事業コード	314-03-01			目的	保険制度の周知を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	2	飢餓	3	保健			
							17	実施手段	-

事務事業名		国民健康保険制度啓発事業				事務事業コード		314-03-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険被保険者											
	目的(どうしたいのか)	国民健康保険の制度周知を図る。											
	手段(事業内容)	「国民健康保険制度全般」及び「保険料」についてのパンフレットを作成し、本算定時に保険料決定通知書と同封して発送した。											
特記事項													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	完了見込							

基本事業名	適正な保険給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者等					
基本事業コード	314-04-01			目的	給付の適正化とともに、経済的負担の軽減を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策	1	健康・医療								
施策の方向	4	医療保険制度の充実								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2	3							
		10	2	3						
							17	実施手段	-	

事務事業名		療養費等給付事務事業				事務事業コード		314-04-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険被保険者すべて											
	目的(どうしたいのか)	被保険者に対し医療保険給付を充実するため医療費の適正な支出、管理を行う。											
	手段(事業内容)	医療機関等からの請求に対し大阪府国民健康保険団体連合会経由で支払いを行う。また、レセプト審査を行うことで、医療費を適正に支出する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	適正な保険給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者等				
基本事業コード	314-04-02			目的	給付の適正化とともに、経済的負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10 不平等	2 飢餓	3 保健						
						17	実施手段	-	

事務事業名		出産育児一時金給付事務事業				事務事業コード		314-04-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	出産した国民健康保険被保険者(母親に対して支給)											
	目的(どうしたいのか)	保険給付の対象とならない出産費用にかかる経済的な負担を軽減する。											
	手段(事業内容)	出産育児一時金として、子1人に対し500,000円(助産制度利用の場合は488,000円)を支給する。											
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	適正な保険給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者等				
基本事業コード	314-04-03			目的	給付の適正化とともに、経済的負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 不平等	2 飢餓	3 保健					
						17	実施手段		-

事務事業名		葬祭費給付事務事業				事務事業コード		314-04-03					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	死亡した国民健康保険被保険者の葬祭執行者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	葬祭費を支給することにより、経済的な負担を軽減する。											
	手段(事業内容)	被保険者の死亡につき、葬祭費を負担された方に対し、葬儀費 50,000円を支給する。また、すべての対象者が申請ができるように、葬祭費の申請がない親族に対して勧奨通知を送付する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	適正な保険給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者等					
基本事業コード	314-04-04			目的	給付の適正化とともに、経済的負担の軽減を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画										
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R4年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）		
施策	1	健康・医療								
施策の方向	4	医療保険制度の充実								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2 不平等	2 飢餓	3 保健					17 実施手段	-

事務事業名		精神結核医療給付事務事業				事務事業コード		314-04-04					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	国民健康保険被保険者のうち精神患者及び結核患者									特記事項		
	目的（どうしたいのか）	精神患者及び結核患者に対し、医療費の負担軽減を図る。											
	手段（事業内容）	精神患者及び結核患者に対して、医療費の1割分を現物支給することにより、患者負担金をなくす。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	医療費の適正化		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	国民健康保険被保険者					
基本事業コード	314-05-01			目的	医療費の抑制を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち								
施策	1	健康・医療								
施策の方向	4	医療保険制度の充実								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	2 飢餓	3 保健							
		10 不平等							17 実施手段	-

事務事業名		レセプト点検事務事業				事務事業コード		314-05-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	国民健康保険医療費											
	目的(どうしたいのか)	医療費の適正化を図る。											
	手段(事業内容)	医療機関から請求されるすべてのレセプト(診療報酬明細書)について資格点検や内容点検を行い、過誤があれば再審査請求をする。平成29年度より大阪府国民健康保険団体連合会に内容点検を委託している。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名		後期高齢者医療保険制度の安定した運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	後期高齢者等				
基本事業コード	314-06-01		目的		保険事業の安定した運営を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち								
施策	1	健康・医療								
施策の方向	4	医療保険制度の充実								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs		2	飢餓	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-	

事務事業名		後期高齢者医療保険料徴収事務事業						事務事業コード		314-06-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	8	款	1	項	2	目	1	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	後期高齢者医療被保険者																	
	目的(どうしたいのか)	後期高齢者医療財政の健全な運営のため、保険料収入を確保する。																	
	手段(事業内容)	原則は特別徴収(年金天引)であるが、納付書による自主納付(金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、市役所関連施設)、口座振替、徴収員による訪問徴収を行っている。(R5年4月からスマホアプリによる請求書払いにも対応)																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	678	799	899			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等	0	0	0			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	収納額(現年度分)			単位	千円		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	後期高齢者医療保険料の収納額(現年度分)							1,474,147	1,599,433	1,643,781							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	収納率(現年度分)			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		調定額に対する収納額の割合						99.51		99.40	99.64								

基本事業名	後期高齢者医療保険制度の安定した運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	後期高齢者等				
基本事業コード	314-06-02			目的	保険事業の安定した運営を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	1	健康・医療							
施策の方向	4	医療保険制度の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	2 飢餓	3 保健						
		10 不平等					17 実施手段	-	

事務事業名		大阪府後期高齢者医療広域連合関連事務事業				事務事業コード		314-06-02						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	8	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	75歳以上の方、65歳から74歳までの方で申請により広域連合が一定の障害があると認めた方												
	目的(どうしたいのか)	後期高齢者医療制度の安定的な運営を行い、高齢者の適切な医療の確保を図る。												
	手段(事業内容)	被保険者証の交付、保険料の期割決定、療養費・高額療養費・葬祭費等の申請受付、制度や保険料及び大阪府後期高齢者医療広域連合からの通知に関する電話問い合わせや窓口の対応、また大阪府後期高齢者医療広域連合への保険料等の納付金の支払い事務を行う。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施								

基本事業名	地域福祉の総合的な推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	321-01-01			目的	住み慣れたまちでいきいきと生活することができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	2	地域福祉							
施策の方向	1	地域における支え合い・助け合いの仕組みづくり							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		地域福祉推進委員関連事務事業				事務事業コード		321-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市地域福祉計画											
	目的(どうしたいのか)	進捗状況の管理を行う											
	手段(事業内容)	地域福祉推進委員会については、年に1回～2回中間見直し年度及び策定年度については複数回、開催し、地域福祉活動団体及び校区福祉委員会から選出した委員とともに地域福祉計画の進捗状況の把握及び評価を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	支え合い・助け合いネットワークの構築		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	321-02-02			目的	地域において、必要な支援につなげられる仕組みづくりを目指す。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	2	地域福祉							
施策の方向	1	地域における支え合い・助け合いの仕組みづくり							
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		社会福祉協議会運営助成事業				事務事業コード		321-02-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	社会福祉協議会											
	目的(どうしたいのか)	地域福祉の中心的な役割を担う社会福祉団体の安定的な活動及び地域住民の福祉の向上を目的とする。											
	手段(事業内容)	社会福祉協議会の事業費に対する人件費の助成を行うもの。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	戦没者遺族等への支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	戦没者遺族等				
基本事業コード	321-03-01			目的	戦没者遺族等の福祉の増進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	2	地域福祉							
施策の方向	1	地域における支え合い・助け合いの仕組みづくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等					17	実施手段	

事務事業名		戦没者遺族等支援事業					事務事業コード		321-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市戦没者遺族会・戦没者遺族																	
	目的(どうしたいのか)	・遺族会の運営及び活性化を図る。・戦没者遺族の福祉の増進を図る。																	
	手段(事業内容)	・戦没者遺族の福祉の増進を図るための活動や戦没者の慰霊追悼式の実施。 ・援護法等に基づく特別弔慰金をはじめとする各種給付金に関する受付給付業務。 ・遺族会への助成事業。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	701	1,302	1,330		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	84	103	47		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	戦没者遺族会評議員数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	地域で戦没者遺族会の活動を担う評議員数						39	39	38								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	戦没者追悼式の遺族参加人数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		戦争でなくなられた方を慰霊し、平和への祈念を目的として開催される追悼式の参加者					11		44	72									

基本事業名	地域福祉の担い手づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	福祉関係団体等				
基本事業コード	322-01-01			目的	地域ごとの実情に応じた福祉の増進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	2	地域福祉							
施策の方向	2	地域活動を支える担い手づくり							
まちづくりの戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		民生委員関連事務事業					事務事業コード		322-01-01											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市民生委員児童委員協議会																		
	目的(どうしたいのか)	運営及び活性化を図る。																		
	手段(事業内容)	羽曳野市民生委員児童委員協議会の運営にかかる事業費を助成(民生委員児童委員1名あたり1万円助成)民生委員児童委員数定数188名。市は事務局として、定例会の開催・府補助金等の庶務・民生委員児童委員の推薦に関わる庶務等を担当している。																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	1,883	1,904	1,807		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	396	396	396		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	民生委員・児童委員数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	民生委員・児童委員として委嘱された人数							171	172	163									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	民生委員相談支援件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	地域とのつながりを大切に、必要があれば行政等専門機関へ繋げ、問題解決を図っている。							1,775	2,101	2,020									

基本事業名	地域福祉の担い手づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	福祉関係団体等				
基本事業コード	322-01-02			目的	地域ごとの実情に応じた福祉の増進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	地域福祉							
施策の方向	2	地域活動を支える担い手づくり							
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等						17	実施手段

事務事業名		地域福祉関連団体助成事業				事務事業コード		322-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市において、地域福祉の推進に資する事業を行っている各種民間団体											
	目的(どうしたいのか)	在宅福祉の普及及び向上、健康及び生きがいづくりの推進並びにボランティア活動の活性化											
	手段(事業内容)	羽曳野市において、地域福祉の推進に資する事業を行っている各種民間団体が安定的に事業を行っていただけるように事業費の一部を助成する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	地域福祉の担い手づくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	福祉関係団体等				
基本事業コード	322-01-03			目的	地域ごとの実情に応じた福祉の増進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	2	地域福祉							
施策の方向	2	地域活動を支える担い手づくり							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	
								-	

事務事業名		ファイン推進基金管理運用事務事業							事務事業コード		322-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	1	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	地域における保健福祉																		
	目的(どうしたいのか)	民間活動の活発化を図りつつ地域の特性に応じて立案・実施された施策を資金面から援助すること及び本市の保健福祉事業の資金に充てること。																		
	手段(事業内容)	ファイン推進基金をもっとも確実かつ有利な方法により管理し運用資金を活用しつつ、上記の目的を達成するための事業に必要な経費として充てていく。 【基金活用事業：地域福祉関連団体助成事業、地域福祉推進委員関連事務事業、災害時要援護者支援ネットワーク構築事業など】																		
特記事項																				
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施											
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる											
	決算額	事業費	6,177	9,999	9,666		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる											
		特定財源等	6,177	9,999	9,666		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる											
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	基金運用にて行った事業件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
		指標の説明	運用件数						6	6	6									
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	基金残高			単位	千円	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
指標の説明		年度末基金残高(5月末現在)							561,573	559,688	559,925									

基本事業名	地域福祉相談体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	323-01-01			目的	地域におけるセーフティネットの構築を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	地域福祉							
施策の方向	3	地域で支えるセーフティネットの構築							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等							17 実施手段 -

事務事業名		コミュニティソーシャルワーカー配置事業				事務事業コード		323-01-01			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	保健福祉政策課 R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	複合多問題課題を抱えた地域住民									
	目的(どうしたいのか)	対象者に寄り添いながら関係機関等と連携し必要な福祉サービスに結びつける個別支援と、地域課題の解決のために地域住民の活動支援や組織強化など地域全体の福祉力の向上を図る地域支援活動を行う									
	手段(事業内容)	専門職であるコミュニティソーシャルワーカーの配置を市内の社会福祉法人に対して委託実施する。									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施					
特記事項											

基本事業名	災害時要援護者支援体制の構築		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	災害時要援護者				
基本事業コード	323-02-01			目的	関係機関と連携した支援体制の構築を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	災害時要援護者支援台帳登録者数		人	6,411	4,133	5,500	
施策	2	地域福祉							
施策の方向	3	地域で支えるセーフティネットの構築							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		避難行動要支援者台帳管理事務事業				事務事業コード		323-02-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	災害時に何らかの支援を必要とする市民(避難行動要支援者)									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	避難行動要支援者台帳を適切に管理する。											
	手段(事業内容)	毎月定例で住民基本台帳データ、障害・介護情報と台帳データを突合し、管理データを最新のものにしておく。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	地域で支える仕組みづくり		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	認知症高齢者・障害者等				
基本事業コード	323-03-01			目的	自立した生活を地域で支える仕組みづくりを目指す。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	地域福祉		市民後見人バンク登録者数(累計)	人	5	9	25	
施策の方向	3	地域で支えるセーフティネットの構築							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等							17 実施手段 -

事務事業名		市民後見人制度運用促進事業				事務事業コード		323-03-01						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	R6	R5	R6	R5	R6
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市在勤・在住市民												
	目的(どうしたいのか)	市民後見人の養成及び市民後見人の啓発利用促進												
	手段(事業内容)	養成事業を社会福祉法人大阪府社会福祉協議会に対して委託実施する。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						特記事項		

基本事業名	社会福祉法人への指導・調整		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	社会福祉法人				
基本事業コード	324-01-01			目的	適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	地域福祉							
施策の方向	4	福祉サービスの適切な利用の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等							
							17	実施手段	-

事務事業名		社会福祉法人認可等事務事業				事務事業コード		324-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	福祉指導監査課	R6	福祉指導監査課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	社会福祉法人									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	社会福祉法人における適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図る。											
	手段(事業内容)	社会福祉法人の設立や事業開始・廃止等に係る定款変更について認可するにあたり、関係法令、関係通知等に基づき審査を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	社会福祉法人への指導・調整		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	社会福祉法人				
基本事業コード	324-01-02			目的	適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	2	地域福祉							
施策の方向	4	福祉サービスの適切な利用の推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等							
							17	実施手段	-

事務事業名		社会福祉法人指導監査事務事業				事務事業コード		324-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	福祉指導監査課	R6	福祉指導監査課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	社会福祉法人											
	目的(どうしたいのか)	社会福祉法人における適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図る。											
	手段(事業内容)	関係法令、関係通知等に基づき適正に運営されているかを実地において検査し、必要な助言及び指導を行うことにより、改善が必要な事項を明確化させる。また、指摘事項の改善措置について報告を受け、改善状況の確認を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	社会福祉法人への指導・調整		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	社会福祉法人					
基本事業コード	324-01-03			目的	適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち								
施策	2	地域福祉								
施策の方向	4	福祉サービスの適切な利用の推進								
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり								
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり								
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	1	貧困		3	保健					
	10	不平等								
							17	実施手段	-	

事務事業名		指定特定相談支援事業者等の指定等事務及び障害福祉サービス事業者等に対する検査等事務事業				事務事業コード		324-01-03					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	福祉指導監査課	R6	福祉指導監査課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害福祉サービス事業者及び障害児通所支援事業者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	障害福祉サービスの質の確保及び適正化を推進する。											
	手段(事業内容)	法令等に基づき指定相談支援事業者等の指定等を行うとともに、障害福祉サービスに係る給付費等について、事業者に対する書面または実地による検査をし、必要な助言及び指導を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	地域包括ケア体制の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-01-01			目的	住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総称基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち											
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		地域包括支援センター運営業務事業(指定事業所)						事務事業コード		331-01-01																	
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	1 3	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課								
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	介護保険における予防給付の対象となる要支援者																									
	目的(どうしたいのか)	介護予防サービス等の適切な利用を行うことができるよう支援を行う。																									
	手段(事業内容)	様々なサービスの提供を考慮して、ケアマネジメントを行う。																									
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	C	やや遅れている			R6年度	実施の方向性		実施		特記事項																
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる																		
	決算額	事業費	47,802	31,132		17,264	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる																	
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる																	
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	介護予防ケアプラン作成件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度																
	指標の説明	1年間で作成したケアプラン件数							17,638	17,383	17,868																
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	介護予防ケアプラン作成件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度																
	指標の説明	ケアマネジメントの結果、介護予防サービス等の適切な利用につながっている。							17,638	17,383	17,868																

基本事業名	地域包括ケア体制の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-01-02			目的	住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総称基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち											
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		総合相談支援事務事業						事務事業コード		331-01-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	1	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	支援が必要、または支援が必要と思われる高齢者																	
	目的(どうしたいのか)	市内の高齢者等の潜在化しやすいニーズや困り事を早期に把握し、適切な支援やサービスにつなげる事を目的とする。																	
	手段(事業内容)	高齢者にとって身近な地域で相談が受けられるよう、高齢者にとって身近な地域で相談が受けられるよう、地域包括支援センターの地域相談窓口を市内5か所の在宅介護支援センター内に設置。地域の中での孤立化を防ぐため、地域の見守りネットワークと専門機関、社会福祉協議会との連携を図る取り組みを小学校区ごとにすすめている。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	4,656	3,809		3,176	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	3,684	2,922		2,527	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	相談件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	1年間で相談を受けた件数							2,127	2,835	2,716								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	在宅介護支援センターでの相談件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	身近な地域に所在する、在宅介護支援センターで相談を受けた件数。							361	274	129								

基本事業名	地域包括ケア体制の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-01-03			目的	住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総称基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち											
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		生活支援体制整備事業						事務事業コード		331-01-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	1	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	地域に暮らす高齢者、介護者及び近隣住民																	
	目的(どうしたいのか)	地域のニーズ調査や資源調査を行うことにより、ニーズとサービスのマッチングを行い、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを作る。資源の見える化、問題提起を行い、サービス開発を行う。																	
	手段(事業内容)	西圏域・中圏域地域包括支援センター及び市内5か所の在宅介護支援センターに委託。生活支援コーディネーターを配置し、地域に出向き社会資源の調査、及び資源開発、サービスのマッチングを行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	9,876	9,870	9,870		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	7,975	7,970	7,970		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	協議体の参加件数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	1年間で開催された協議体(ふれあいネット雅び)の件数						1	28	52								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	社会資源マップの登録件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		羽曳野市社会資源マップに登録している件数					153		104	186									

基本事業名	地域包括ケア体制の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-01-04			目的	住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総称基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち											
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		在宅医療・介護連携推進事業						事務事業コード		331-01-04									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	1	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	地域における医療・介護の関係機関																	
	目的(どうしたいのか)	医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を構築する。																	
	手段(事業内容)	地域の医療・介護の資源の把握、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進、医療・介護関係者の情報共有の支援、医療・介護関係者の研修、地域住民への普及啓発、在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	2,389	2,253	208		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	1,929	1,819	168		効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	会議・研修会の開催回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で開催した会議や研修会							4	7	7							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	会議・研修会の参加者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		1年間で開催した会議や研修会の参加者数						153		236	218								

基本事業名	地域包括ケア体制の整備		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-01-05			目的	住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総称基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち											
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		地域ケア会議推進事業					事務事業コード		331-01-05										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	1	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	高齢者本人とその介護者及び近隣住民																	
	目的(どうしたいのか)	支援者が困難を感じているケースや、支援が必要と判断されるがサービスに繋がっていないケース、権利擁護が必要なケースについて関係者が話し合うことにより課題を明確にし、支援の役割を明確にする。また、地域課題の検討を行い地域づくり・資源開発を行い、政策形成に繋げていく。																	
	手段(事業内容)	地域包括支援課が主導して会議を開催する場合と、在宅介護支援センター主導で会議を開催する場合がある。関係者・近隣住民・民生委員等が参加し、課題と役割を話し合う。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記 事項				
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	0	0		0	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	0	0		0	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	会議			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	地域ケア会議(ランチ・エリア会議)の開催数							17	23	24								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	会議			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	地域ケア会議の開催数							119	169	265								

基本事業名	総合事業の円滑な実施と介護予防の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-02-01			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	いきいき百歳体操参加者数	人	47	1,224	1,500					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護予防・生活支援サービス事業					事務事業コード		331-02-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	1	目	1	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	65歳以上の高齢者																	
	目的(どうしたいのか)	要支援者等に対して、要介護状態となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施することにより、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取り組みを支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるように支援することを目的とする。																	
	手段(事業内容)	要介護申請及び基本チェックリストを実施し事業対象者の選定を行う。介護予防ケアマネジメントを行い必要に応じサービス利用へつなげるほか、自立に向けた取り組みを行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	315,904	311,731		227,047	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	276,416	272,765		198,667	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	基本チェックリストの実施者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	基本チェックリストの年間実施者数							68	82	61								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	要介護認定率			単位	%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	要介護認定率が低下もしくは現状維持できているか。							20	20	21								

基本事業名	総合事業の円滑な実施と介護予防の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	331-02-02			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	いきいき百歳体操参加者数	人	47	1,224	1,500	
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		いきいき百歳体操事業					事務事業コード		331-02-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	1	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	おおむね65歳以上のグループ(5名以上)																	
	目的(どうしたいのか)	高齢による虚弱を予防するため																	
	手段(事業内容)	初回～4回目まで体操の技術支援を実施。その後は半年ごとに各会場を理学療法士と訪問し、体力測定と体操の指導を実施する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	836	1,491	5,865		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等	731	1,305	5,133		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	活動グループ数			単位	組	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	地域で活動しているグループ数						70	75	82								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加人数(体力測定)			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		1年間の参加人数					971		892	975									

基本事業名	総合事業の円滑な実施と介護予防の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-02-03			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		きらきらシニアプロジェクト介護支援サポーター事業						事務事業コード		331-02-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	1	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	65歳以上の高齢者																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者が介護支援サポーター活動を通して地域貢献することを奨励及び支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進するため。																	
	手段(事業内容)	高齢者が市長の指定を受けた受け入れ施設等でサポーター活動を行い、実績に応じてポイントを付与する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	3,966	3,911	4,179			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる								
		特定財源等	3,470	3,422	3,656			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	介護支援サポーター登録者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	介護支援サポーターとして登録している高齢者の実人数							343	354	358							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	介護支援サポーター年間活動時間			単位	時間		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		介護支援サポーター1人あたりの平均活動時間						23		21	38								

基本事業名	総合事業の円滑な実施と介護予防の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-02-04			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標	いきいき百歳体操参加者数	人	47	1,224	1,500				
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		各種介護予防教室開催事業						事務事業コード		331-02-04									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	1	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	65歳以上の高齢者																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者が要支援・要介護状態になることを予防し、住み慣れた地域でいつまでも生活できるよう支援する。																	
	手段(事業内容)	料理教室や運動教室を通じて、介護予防の普及啓発を行っている。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施				特記 事項					
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	1,023	795		929	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	895	690		814	効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	介護予防教室の開催延べ回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	介護予防教室の開催延べ回数					589		139	142									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	介護予防教室の参加者延べ人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	介護予防教室の参加者延べ人数					3,884		742	683									

基本事業名	総合事業の円滑な実施と介護予防の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	331-02-05			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	いきいき百歳体操参加者数	人	47	1,224	1,500	
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		L I Cウェルネスゾーン事業					事務事業コード		331-02-05										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	1	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	原則65歳以上の市民(医師から運動制限を受けていない方、自力で来所できる方)																	
	目的(どうしたいのか)	介護予防を目的としたプログラムに参加していただくことにより、身体の状態の改善だけでなく、自宅等での運動習慣の獲得を目的とする。																	
	手段(事業内容)	運動機器を利用した3ヶ月1クールの教室型運動プログラムを実施。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施		特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	19,216	15,998	16,157		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等	16,814	13,999	14,137		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開催日数			単位	日	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	L I Cウェルネスゾーンの開催日数						185	242	243								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	延べ参加者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		L I Cウェルネスゾーンの延べ参加人数					7,330		11,814	12,483									

基本事業名	総合事業の円滑な実施と介護予防の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-02-06			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R4年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		街かどデイハウス支援事業						事務事業コード		331-02-06									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市内に居住する65歳以上の自立高齢者																	
	目的（どうしたいのか）	地域での高齢者の自立と生きがいの実現、介護予防の推進を図る。																	
	手段（事業内容）	非営利活動法人に対し補助金を交付することにより、介護予防を目的とした住民参加の柔軟できめ細やかなデイサービスを実施し、高齢者の自立と生きがいの実現、介護予防の推進を図る。現在市内2か所の団体が事業を実施している。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位：千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	9,600	9,600	8,968		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	6,150	6,150	6,150		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開所日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	街かどデイハウスの開所日数							304	303	302							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	利用者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		街かどデイハウスの延べ利用者数						4,698		4,425	4,370								

基本事業名	総合事業の円滑な実施と介護予防の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	331-02-07			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築											
まちづくりの戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		GoGoウェルネス事業					事務事業コード		331-02-07										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	1	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	原則65歳以上の市民(医師から運動制限を受けていない方、自力で来所できる方)																	
	目的(どうしたいのか)	身近な場所で介護予防運動に取り組み、運動習慣を身につけることで、いつまでも住み慣れた場所で自分らしい暮らしを続けることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	高年生きがいサロン2、3、5、6号館にて、市民主体の自主的な運動教室実施を支援。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	14,626	8,178		8,178	有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等	12,797	7,157		7,157	効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開催日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	GoGoウェルネスの開催日数(4館合計)							379	583	1,111								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	延べ参加者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	GoGoウェルネスの延べ参加人数							6,264	20,754	26,820								

基本事業名	認知症高齢者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	認知症高齢者等				
基本事業コード	331-03-01			目的	できるだけ住み慣れた地域で生活を継続できるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	1	地域包括ケアシステムの構築							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
							16	平和	
							17	実施手段	
								-	

事務事業名		認知症高齢者支援事業					事務事業コード		331-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	1	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	認知症高齢者(認知症が疑われる者を含む)及びその家族																	
	目的(どうしたいのか)	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるために、認知症の者及びその家族を支援する																	
	手段(事業内容)	認知症高齢者及びその家族が地域で暮らし続けるため、認知症サポート養成講座の実施やオレンジ新聞(認知症啓発紙)、羽曳野市見守りネットワークシール等を作成し認知症の理解や介護者家族を支援する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	1,872		2,390		3,501			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる						
		特定財源等	1,512		1,930		2,827			効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	認知症サポーター養成講座の開催回数					単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		指標の説明	1年間で受講した人数									9	11	6					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	認知症サポーター養成講座の受講者数					単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
指標の説明		認知症サポーター養成講座受講後、認知症の理解や見守り活動につながっている。								180		244	220						

基本事業名	敬老関連		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	332-01-03			目的	敬老思想の高揚とともに福祉の増進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
							16	平和	
							17	実施手段	
								-	

事務事業名		金婚祝賀事業					事務事業コード		332-01-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	結婚50周年を迎えた夫婦																	
	目的(どうしたいのか)	長寿及び金婚を祝福し、高齢者福祉の増進に寄与する。																	
	手段(事業内容)	敬老会との合同開催にて式典と演芸を開催。また、記念写真を贈呈する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる						
	決算額	事業費	126		135		151			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる						
		特定財源等								効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	申請組数			単位	組		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	金婚祝賀会に参加の申請があった夫婦					43		32		54							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加組数			単位	組		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		金婚祝賀会に参加した夫婦(令和3・4年度は動画配信の案内を送付した夫婦)					43			32		42							

基本事業名	敬老関連		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者					
基本事業コード	332-01-04			目的	敬老思想の高揚とともに福祉の増進を図る。					
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)		
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総称基本計画 目標指標						
施策	3	高齢者福祉								
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進								
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり								
関連SDGs	10	11	3	保健	16	8	経済成長と雇用	17	実施手段	-

事務事業名		敬老会開催事業					事務事業コード		332-01-04										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	60歳以上の市民																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者に対し、祝福の意を表し、合わせてその長寿を祝い、敬老思想の高揚と高齢者福祉の増進に寄与する。																	
	手段(事業内容)	9月に市内1会場において、敬老会と金婚祝賀会を合同開催、一部は式典、二部は芸能人による演芸会を実施。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	2,463		2,743		2,916			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開催個所数			単位	箇所		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	開催した会場の数							1	1	1							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		各会場に参加した人数の合計(令和3・4年度は動画配信の案内を送付した人数)						128		142	193								

基本事業名	敬老関連		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	332-01-07			目的	敬老思想の高揚とともに福祉の増進を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R4年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		敬老記念品事業					事務事業コード		332-01-07										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市内に居住する高齢者																	
	目的（どうしたいのか）	長寿を祝福し、併せて敬老思想の高揚及び高齢者福祉の増進に寄与する。																	
	手段（事業内容）	①男女最高齢者に花束を贈呈②満100歳の者に花束を贈呈③敬老会を開催する市内養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに記念品を贈呈																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位：千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる						
	決算額	事業費	152		91		101			有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる						
		特定財源等								効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	延べ贈呈数			単位	数		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	①②③の贈呈の人数及び施設数							25		20		34					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	延べ贈呈数			単位	数		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		①②③の贈呈の人数及び施設数								25		20		34					

基本事業名	高齢者の雇用機会の拡大		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	332-02-01			目的	経験と能力を活かして、地域で活躍する機会を提供する。								
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		シルバー人材センター運営助成事業				事務事業コード		332-02-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	公益社団法人羽曳野市シルバー人材センター											
	目的(どうしたいのか)	シルバー人材センターの運営費の一部を助成することにより、高齢者の就労機会の充実を図り、外郭団体の健全運営を支援する。											
	手段(事業内容)	団体職員の人件費相当額の一部を助成する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	高齢者の生きがいづくりと社会活動参加促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	332-03-01			目的	健康でいきいきとした生活を送れるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進											
まちづくりの戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		生きがい講座開催事業					事務事業コード		332-03-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	5	担当	R5	陵南の森老人福祉センター	R6	陵南の森老人福祉センター
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内に居住する60歳以上の者																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者の教養を向上させ、健康の増進及び脳の活性化をすることで、明るい生活ができることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	毎年、体操教室・鍼灸整体講座・英会話入門・そろばんを使った脳トレ入門講座を実施する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	164		355		330			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	9		143		56			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	講座開催数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で開催した延べ回数							10	25	26							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	受講者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		1年間で受講した延べ人数						116		537	478								

基本事業名	高齢者の生きがいづくりと社会活動参加促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	332-03-02			目的	健康でいきいきとした生活を送れるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進											
まちづくりの戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		老人クラブ運営事務事業					事務事業コード		332-03-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	5	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内に居住する60歳以上の者																	
	目的(どうしたいのか)	老人クラブの運営が円滑に行われるように援助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。																	
	手段(事業内容)	場所の提供、備品の提供、他課との調整を行い、事業の援助等を行っている。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	4,872		8,209		7,994			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	2,614		3,844		3,818			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	事業数		単位		回		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	羽曳野市老人クラブ連合会事業の延べ回数							4		14		14					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加者数		単位		人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		羽曳野市老人クラブ連合会事業の延べ参加者数						207		920		1,003							

基本事業名	高齢者の生きがいづくりと社会活動参加促進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	332-03-03			目的	健康でいきいきとした生活を送れるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進											
まちづくりの戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事務事業						事務事業コード		332-03-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	8	款	3	項	1	目	1	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	後期高齢者医療保険被保険者																	
	目的(どうしたいのか)	後期高齢者の健康維持・フレイル予防を図る																	
	手段(事業内容)	ポピュレーションアプローチとして高年生きがいサロンでの健康相談会や健康教育、ハイリスクアプローチとしてアウトリーチ型支援を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費		1,235	724		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等		1,235	724		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	健康相談会参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	通いの場等で実施する相談会の参加者数							97	124								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	訪問指導参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		健診結果から抽出した対象者への自宅訪問等による保健師相談実施者数						21		31									

基本事業名	社会参加と交流の場の提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	332-04-01			目的	生きがいづくりとあわせて介護予防を促進する。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進											
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		埴生南老人いこいの家施設管理事務事業							事務事業コード		332-04-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	5	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	60歳以上の市民																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための場を提供し、高齢者の福祉に寄与する。																	
	手段(事業内容)	施設の維持・管理を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	2,740		4,670		2,775			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	1,577		1,635		1,366			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	延べ利用者数		単位		人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	施設を利用した延べ人数							2,708	1,884	1,240							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	延べ利用者数		単位		人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		施設を利用した延べ人数						2,708		1,884	1,240								

基本事業名	社会参加と交流の場の提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	332-04-02			目的	生きがいづくりとあわせて介護予防を促進する。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標									
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進											
まちづくりの 戦略	<input type="radio"/>	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	<input type="radio"/>	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		向野老人いこいの家施設管理事務事業						事務事業コード		332-04-02									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	5	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	60歳以上の市民																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための場を提供し、高齢者の福祉に寄与する。																	
	手段(事業内容)	施設の維持・管理を行う。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる								
	決算額	事業費	5,016	4,714	5,035			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる								
		特定財源等			0			効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる								
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	教室延べ受講者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		各教室(カラオケ、体操、折り紙、ちぎり絵、そろばんで脳トレ)の延べ受講者数						1,825		2,147	465								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	施設延べ利用者			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	教室受講者、老人会活動他施設延べ利用者数							2,047	2,456	2,508								

基本事業名	社会参加と交流の場の提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	332-04-03			目的	生きがいづくりとあわせて介護予防を促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	2	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		陵南の森総合センター施設管理事務事業							事務事業コード		332-04-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	1	1	担当	R5	陵南の森総合センター	R6	陵南の森総合センター
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	児童から高齢者までの幅広い年齢層の市民																		
	目的(どうしたいのか)	老人福祉センター、公民館、図書館、運動広場からなる複合施設として、安全、快適に施設を利用できるようにすること及び災害時の福祉避難所としても適切に運営できるよう施設機能の維持向上を図る。																		
	手段(事業内容)	開館から35年以上経過し、施設建物及び設備の日常的な点検、維持修繕、長期的視点での改修工事等を通じて施設機能の維持向上を図るとともに、保守管理業務の委託、光熱水費等の効率的な管理を行う。																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	39,483	41,075	40,995		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	1,952	2,203	2,611		効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	開館日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		1年間の施設全体としての開館日数					302	358		359										
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	日常的保守管理による施設性能維持効果日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	老朽化の進む施設、設備の計画的改修等により、故障等による臨時休館の回避につながっている。					302		358	359										

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	333-01-01			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	3	高齢者福祉		75歳以上の要介護者認定率	%	36.5	32.5	33.6	
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健			
							8	経済成長と雇用	
							16	平和	
							17	実施手段	-

事務事業名		介護保険等推進協議会運営事務事業				事務事業コード		333-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	高齢者											
	目的(どうしたいのか)	高齢者がいきいきと元気に生活を送ることができるように、総合的かつ計画的に施策を推進し、心身の健康の保持及び福祉の増進を図る。											
	手段(事業内容)	高齢者施策を総合的かつ体系的に実施するための「高年者いきいき計画」策定や計画運営の進捗状況等について、介護保険等推進協議会、地域密着基盤整備推進委員会及び地域包括ケア推進委員会をに諮る。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	333-01-02			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	75歳以上の要介護者認定率		%	36.5	32.5	33.6					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護保険料賦課事務事業				事務事業コード		333-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	第1号被保険者(65歳以上の方)											
	目的(どうしたいのか)	介護保険料を適正に賦課する。											
	手段(事業内容)	第1号被保険者に対する介護保険料決定及びその通知等にかかる事務。主な業務内容として、毎年度介護保険料の賦課にかかる業務を行う。毎月の処理として65歳到達者、死亡、転出、転入などの異動に伴う業務。国保連合会への年金特別徴収にかかる連絡業務など。											
特記事項													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者														
基本事業コード	333-01-03			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。														
第6次羽曳野市総合基本計画																			
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)											
施策	3	高齢者福祉		75歳以上の要介護者認定率	%	36.5	32.5	33.6											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進																	
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり																	
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健				8	経済成長と雇用				16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護保険料収納徴収事務事業					事務事業コード		333-01-03				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	第1号被保険者(65歳以上の方)											
	目的(どうしたいのか)	介護保険事業の健全な運営のため、保険料収納率の向上を目指す。											
	手段(事業内容)	介護保険料未納期間に対する、督促状及び催告書を送付する。未納者対策として、電話や通知書による納付勧奨及び夜間相談窓口の開設、訪問徴収を実施する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	333-01-04			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	75歳以上の要介護者認定率		%	36.5	32.5	33.6	
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10 不平等	11 都市	3 保健	16 平和	17 実施手段	8 経済成長と雇用		-	

事務事業名		認定調査事務事業				事務事業コード		333-01-04				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	要介護(要支援)申請者										
	目的(どうしたいのか)	認定調査等を公平、適正かつ迅速に実施する。										
	手段(事業内容)	要介護(支援)認定申請を受理後、認定調査員が当該被保険者の自宅等を訪問し、本人及び家族等から認定調査項目について聞き取り調査をする。同時進行で、郵送にて主治医から介護を必要とする原因疾患などについて意見を求める。他市町村に居住する被保険者の調査については、必要に応じ他市町村へ認定調査業務依頼を行う。										
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施						

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営			基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	333-01-05				目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		75歳以上の要介護者認定率		%	36.5	32.5	33.6					
施策	3	高齢者福祉												
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進												
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり												
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり												
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり												
関連SDGs		10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護認定審査会運営事務事業					事務事業コード		333-01-05					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	要介護(要支援)申請者										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	介護認定を適正かつ公平に行う。												
	手段(事業内容)	介護認定審査会を開催し、申請者の要介護度を決定する。認定審査会委員に対し、認定審査の判定に必要な知識、技能を修得されるための研修を開催する。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	333-01-06			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	75歳以上の要介護者認定率		%	36.5	32.5	33.6				
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護給付等費用適正化事務事業						事務事業コード		333-01-06									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	2	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	介護サービス事業者及び介護サービス利用者																	
	目的(どうしたいのか)	介護給付を必要とする利用者を適切に認定する。また、利用者が真に必要とする過不足のない適切な介護サービス提供及び給付を図る。																	
	手段(事業内容)	「要介護認定の適正化」において、市の認定調査員による認定調査を最大限実施。「住宅改修等の点検」では、住環境コーディネータ資格を持った職員を配置し、工事前や購入前に工事の必要性和金額の妥当性について精査を行う。改修後は一部の住宅に訪問を行い、適正に工事が施工されているかを確認する。「介護給付費通知」を送付し、不正な請求への抑止効果を図る。介護事業者ネットワーク支援助成金においても、適正なサービスが提供されるよう助成を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施				特記事項			
自己評価	(単位：千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費	1,916	1,641	1,475		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等	767	767	767		効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	住宅改修の実施調査件数			単位	件		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	住宅改修給付における現場確認またはアンケート調査を実施した件数(件) (※令和3・4年度は事後アンケート調査のみの件数)							67		71	82							
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	適正化取組事業割合			単位	%		指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	適正化主要5事業の内、当課で所管する事業に対する、実施した適正化事業数の割合							100		100	100							

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	333-01-07			目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	75歳以上の要介護者認定率		%	36.5	32.5	33.6					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護保険制度周知事務事業						事務事業コード		333-01-07									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	1	項	4	目	1	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	高齢者(介護保険被保険者)																	
	目的(どうしたいのか)	介護保険制度の普及、啓発に努める。																	
	手段(事業内容)	介護保険制度を正しく理解いただくように、市独自作成のパンフレットや市ウェブサイト、広報誌等で制度周知を行う。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性												
	決算額	事業費					有効性												
		特定財源等					効率性												
	活動指標 (目的達成のために、何を だけ行ったか)	指標名	広報掲載回数			単位	回	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	1年間の広報掲載回数						5	9	9								
成果指標 (実施したことにより、目的が どの程度達成されたか)	指標名	パンフレット配布部数			単位	部	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	窓口でパンフレットを配布した数						4,000	4,000	4,000									

基本事業名	介護保険制度の適正・円滑な運営			基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	333-01-08				目的	地域において、健康でいきいきと自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画					総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)				
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		75歳以上の要介護者認定率		%	36.5	32.5	33.6					
施策	3	高齢者福祉												
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進												
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり												
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり												
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり												
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健				8	経済成長と雇用			
							16	平和	17	実施手段			-	

事務事業名		介護保険サービス費給付事務事業					事務事業コード		333-01-08				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	介護サービス利用者											
	目的(どうしたいのか)	必要な介護(支援)サービスを提供の上、保険給付を適切に行う。											
	手段(事業内容)	保険者として、要介護者及び要支援者に対し、適切に介護給付・予防給付等を行うために必要な事務処理を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			特記事項				

基本事業名	介護サービス利用者負担の軽減		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	介護サービス利用者								
基本事業コード	333-02-01			目的	経済的負担の軽減を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの 戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		高額介護・高額医療合算介護サービス費等給付事務事業					事務事業コード		333-02-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	介護サービス利用料が高額となった利用者											
	目的(どうしたいのか)	介護サービス利用料の負担限度額を超えた額について保険給付を行い、介護サービス利用者の負担軽減を図る。											
	手段(事業内容)	高額介護サービス対象者は市から通知を行い、請求者に対し保険給付を行う。高額医療合算介護サービス対象者は医療保険者が通知を行い、請求者に対し、市から介護分を給付する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	介護サービス利用者負担の軽減		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	介護サービス利用者								
基本事業コード	333-02-02			目的	経済的負担の軽減を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり											
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり											
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		特定入所者介護サービス費等給付事務事業				事務事業コード		333-02-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	低所得者で生計が困難である介護サービス利用者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	低所得の方が、介護施設サービスやショートステイを利用した際に、居住費・食費に対し保険給付を行い、サービス利用料の負担軽減を図る。											
	手段(事業内容)	申請受理後、所得や預貯金等の審査を行い適用者に「負担限度額認定証」の交付を行う。適用者がサービス利用を受けた後に、特定入所者介護(介護予防)サービス費として大阪府国民健康保険団体連合会を通じた支払い方式で保険給付を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	介護サービス利用者負担の軽減		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	介護サービス利用者								
基本事業コード	333-02-03			目的	経済的負担の軽減を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		低所得者利用者負担軽減事務事業				事務事業コード		333-02-03					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	低所得者で生計が困難である介護サービス利用者											
	目的(どうしたいのか)	市独自及び国の要綱に基づき、負担能力が低い方に対しサービス利用料の負担軽減を図る。											
	手段(事業内容)	「社会福祉法人利用者負担金助成事業」「障害者訪問介護利用者負担軽減事業」「介護保険サービス利用者負担金助成事業」ほかの事業を実施。所得状況及び資産状況、扶養実態などの負担能力について審査を行い「確認証」を発行の上、社会福祉法人又は利用者に助成を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	高齢者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者							
基本事業コード	333-04-03			目的	地域の実情に応じた包括的な支援の仕組みづくりを図る。							
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)			
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち										
施策	3	高齢者福祉										
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進										
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり										
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり										
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり										
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健			8	経済成長と雇用		
					16	平和	17	実施手段				-

事務事業名		第9期高齢者いきいき計画策定事業					事務事業コード		333-04-03								
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	1 4	担当	R5	高年介護課	R6	高年介護課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	第9期市町村介護保険事業計画															
	目的(どうしたいのか)	主に令和6年度から令和8年度の介護保険料の決定に向けて、介護サービスの見込量などの推計を行うほか、3年間の介護保険に係る事業を計画する。															
	手段(事業内容)	計画策定業務をコンサルタント会社に委託し、提案を受けながら、介護保険等推進協議会への諮問・答申を経て策定する。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-											

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

基本事業名	利用者本位のサービス提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	介護サービス利用者								
基本事業コード	333-05-01			目的	事業者に対するトラブルの防止や、その解決を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標										
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護サービス相談員派遣等事業						事務事業コード		333-05-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	施設利用者																	
	目的(どうしたいのか)	施設利用者の権利擁護																	
	手段(事業内容)	介護サービス相談員が訪問し、利用者と世間話を行う中で、疑問や要望をお伺いし、その内容を利用者の代わりに事業所に伝え、利用者との橋渡し役となり、円満解決の道を探る。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	340	585	502		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等	275	472	406		効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	派遣先事業所			単位	箇所		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明	特別養護老人ホーム等の入所施設や、通所事業所に派遣											34	34	34				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	延べ訪問件数			単位	回		指標実績			令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	指標の説明	特別養護老人ホーム等の入所施設、通所事業所の訪問回数													155				

基本事業名	高齢者権利擁護の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者									
基本事業コード	333-06-01			目的	身体や財産が守られ、安心して安全に暮らせるようにする。									
第6次羽曳野市総合基本計画														
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策	3	高齢者福祉												
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進												
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり												
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり												
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり												
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健				8	経済成長と雇用			
										16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		高齢者虐待対応事務事業				事務事業コード		333-06-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市内在住の高齢者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	高齢者虐待防止法に基づき、高齢者虐待の防止、早期発見・早期介入、養護者支援等の対応を関係機関と連携し、速やかな対応を図っていく。											
	手段(事業内容)	啓発活動や羽曳野市内高齢者虐待防止ネットワーク会議を開催し、早期発見・具体的な連携の仕組みづくりを行う。また、高齢者虐待対応に関する、研修会等へ参加し職員のスキルアップを行うとともに、市内の事業所や施設に向けて研修を行っていく。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	高齢者権利擁護の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	333-06-02			目的	身体や財産が守られ、安心して安全に暮らせるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
							16	平和	
							17	実施手段	
								-	

事務事業名		成年後見制度利用支援事業(高齢者)					事務事業コード		333-06-02						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市長申立にて成年後見人等の審判が確定し、成年後見人等の報酬費負担が困難である者													
	目的(どうしたいのか)	成年後見制度の利用にあたり、費用負担が困難な者に対し、必要となる費用の全部又は一部を助成することにより、成年被後見人、被保佐人、被補助人の生活を支援することを目的としている。													
	手段(事業内容)	成年後見制度の利用にあたり、費用負担が困難な者に対し、必要となる費用の全部又は一部を助成することで、成年被後見人、被保佐人及び被補助人の生活を支援していく。事業を利用する際は必要書類を市長に提出の上、審判書に記載された報酬額の助成可否を決定する。													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施			特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	1,599	981	1,338		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	1,291	792	1,080		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名				単位	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	指標の説明					指標実績									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名				単位	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	指標の説明					指標実績									

基本事業名	高齢者在宅生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	333-07-02			目的	住み慣れた家であるべく長く暮らし続けられるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総称基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		高齢者日常生活用具給付事務事業					事務事業コード		333-07-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住し、在宅している65歳以上のひとり暮らし世帯及び高齢者のみ世帯であって、生活保護受給世帯若しくは支援給付受給世帯又は市民税非課税世帯に属する者																	
	目的(どうしたいのか)	身体上又は精神上的の障害があるために日常生活を営むのに支障があるものにつき、その福祉を図るため、必要に応じて、日常生活上の便宜を図るための用具であって厚生労働大臣が定めるものを給付し、若しくは貸与することでひとり暮らし高齢者等の地域福祉の向上を図ることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	【福祉電話(貸与)】在宅の高齢者で、自らの費用で電話を架設することができない低所得者に対して、無料で電話を貸与し、利用料金の一部を負担する事業(但し、新規申請については平成30年度末で受付終了)																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	決算額	事業費	600	489	412		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等					効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	日常生活用具を給付又は貸与した世帯数			単位	世帯		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	1年間で日常生活用具を給付又は貸与した世帯数							22	21	17							
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	日常生活用具の給付及び貸与数			単位	台		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		1年間で日常生活用具を給付又は貸与した台数						22		21	17								

基本事業名	高齢者在宅生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	333-07-03			目的	住み慣れた家であるべく長く暮らし続けられるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標										
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		高齢者緊急通報システム事業						事務事業コード		333-07-03									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住している65歳以上のひとり暮らし世帯、高齢者のみ世帯又は昼間独居等高齢者世帯で住居に電話回線及び固定電話機を有している者																	
	目的(どうしたいのか)	ひとり暮らし等高齢者に対し、緊急時の疾病、災害等に迅速かつ適切に対応するため、緊急通報装置の設置をはじめとする緊急時における連絡体制及び必要な対応の実施体制を整備することにより、緊急時等における不安感の解消を図り、もってひとり暮らし高齢者等の地域福祉の向上を図ることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	在宅生活のひとり暮らし等高齢者が、疾病等の緊急時に緊急通報装置を通じて、24時間365日体制の通報(相談)センターに連絡ができるもの。同センターから必要に応じて柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部へ救急要請を行い、また、届出(登録)のあった連絡先に代わり連絡を行うもの。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	3,911	3,747	3,589		有効性	B		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる									
		特定財源等	1,983	1,914	1,850		効率性	B		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる									
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	事業実利用者数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	高齢者緊急通報システム事業利用者数					541		535	502								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	緊急対応および相談対応件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		緊急通報装置を使用し、緊急及び相談対応をした件数					489	468		385									

基本事業名	高齢者在宅生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	333-07-04			目的	住み慣れた家となるべく長く暮らし続けられるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総称基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		在宅高齢者移送サービス事業					事務事業コード		333-07-04										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住している65歳以上の在宅高齢者で、要介護4又は要介護5の認定を受けており、一般の交通機関での外出が困難と認められる者																	
	目的(どうしたいのか)	寝たきり等で外出が困難な要介護4・5の重度要介護者に対し、車いすやストレッチャーが搭載可能なリフト付き(スロープ付き)福祉タクシーを利用できる助成券を交付することにより、高齢者の外出支援を行うことを目的とする。																	
	手段(事業内容)	在宅で外出が困難な高齢者に対して、リフト付き(スロープ付き)福祉タクシーに乗車する際に利用できる羽曳野市リフト付き福祉タクシー利用券を交付し、一定の運賃を助成するもの。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	決算額	事業費	3,132	3,577	3,711		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等					効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	在宅高齢者移送サービス事業利用登録者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		在宅高齢者移送サービス事業利用登録をしている人数					138		147	179									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	リフト付き福祉タクシー利用券利用枚数			単位	枚	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	リフト付き福祉タクシー利用券を利用した枚数						1,126	1,261	1,212									

基本事業名	高齢者在宅生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	333-07-05			目的	住み慣れた家であるべく長く暮らし続けられるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
							16	平和	
							17	実施手段	
								-	

事務事業名		高齢者福祉理美容助成事業					事務事業コード		333-07-05										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住している65歳以上の在宅高齢者で、要介護3、要介護4又は要介護5の認定を受けており、疾病等の理由により理美容院に出向くことができない者																	
	目的(どうしたいのか)	在宅で寝たきりの高齢者の健康と福祉の増進及び家族介護者の負担の軽減を図ることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	高齢者が居家で理美容を受けられるよう出張理美容を提供し、当該利用に要する費用の一部を助成するもの。																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	決算額	事業費	107	101	99		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等					効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	福祉理美容助成事業延べ利用者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	福祉理美容助成事業利用登録をしている人数						69	100	115								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	福祉理美容助成利用券利用枚数			単位	枚	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		福祉理美容助成利用券を利用した枚数					52		44	54									

基本事業名	高齢者在宅生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者								
基本事業コード	333-07-06			目的	住み慣れた家であるべく長く暮らし続けられるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標										
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり ○ (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		自立支援短期宿泊事業					事務事業コード		333-07-06										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	65歳以上の市民(介護保険法に規定する要介護認定又は要支援認定の申請結果が非該当の方)																	
	目的(どうしたいのか)	介護保険法に規定する要介護認定又は要支援認定の申請結果が非該当とされた65歳以上の市民に対して、養護老人ホームに短期に宿泊させて体調の回復を図ること等により、当該高齢者及び家族介護者の不安を解消し福祉の向上を図る																	
	手段(事業内容)	病後の療養や家族介護者の不在等の理由により、在宅での生活に不安がある方に、養護老人ホームで短期の宿泊を提供する。(1年度内に最長28日間)																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B		概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	52	10		0	有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等						効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる								
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	自立支援短期宿泊事業利用者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	同事業を利用した者の数							1	1	0								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	自立支援短期宿泊事業宿泊日数			単位	日		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	事業の利用により不安を解消し福祉の向上が図れた日数							15	3	0								

基本事業名	高齢者在宅生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者				
基本事業コード	333-07-07			目的	住み慣れた家であるべく長く暮らし続けられるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		自動通話録音機器貸出事業					事務事業コード		333-07-07										
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	3	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	70歳以上のひとり暮らし、または70歳以上高齢者のみ世帯。(R5年度から「70歳以上」⇒「65歳以上」に拡充)																	
	目的(どうしたいのか)	市民が安全で心安らぐまちで暮らせるよう、振り込め詐欺や還付金詐欺などの電話を用いた特殊詐欺事案における被害を未然に防止するため、高齢者に対して自動通話録音装置を無償で貸与することを目的とする。																	
	手段(事業内容)	①～④の全ての条件を満たす世帯へ1世帯あたり最大1台、自動通話録音装置を無償で貸与する。 ①羽曳野市民でかつ市内在住の方 ②介護保険施設などへ入所や病院へ長期入院していない方 ③70歳以上の一人暮らし、または70歳以上高齢者のみ世帯 ④居住住居に電話回線を引いて固定電話を設置している世帯																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施			特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度			個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる							
	決算額	事業費	-	1,458	704				有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる							
		特定財源等	-	377	352				効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる							
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	自動通話録音装置購入台数			単位	台		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	本事業を行うために購入した自動通話録音装置の台数					-		200	100								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	自動通話録音装置設置台数			単位	台		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		本事業により設置された自動通話録音装置の台数					-	160		103									

基本事業名	地域拠点におけるサービスの提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	施設利用者等				
基本事業コード	333-08-01			目的	身近な場所での健康づくりと交流を促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標						
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		高年生きがいサロン施設管理運営事務事業							事務事業コード		333-08-01								
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	5	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内居住の者で、下記目的に適する活動を行う者																	
	目的(どうしたいのか)	高齢者に生きがい活動の場を提供し、心身の健康増進を図るとともに、世代を超えた交流及び多様な地域福祉活動を促進し、もって地域共生社会の実現を図ることを目的とする																	
	手段(事業内容)	介護予防の各種教室や高齢者の生きがいづくりの場を提供する。また、地域の高齢者が気軽に集える場を提供する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	22,625	8,398	6,848		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	15,204				効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	施設の開設日数			単位	日	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	目的達成のために施設を開設した日数(日曜日、祝日、年末年始12/29~1/3は休館日)						992	1,172	1,172								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	施設利用者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	高年生きがいサロンを利用した人数						21,928	37,659	42,792									

基本事業名	家族介護者支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者の介護をしている家族				
基本事業コード	333-09-01			目的	介護による負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
							16	平和	
							17	実施手段	
								-	

事務事業名		家族介護者支援事業					事務事業コード		333-09-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	介護している家族																	
	目的(どうしたいのか)	介護を行っている家族に対して、情報交換を行う場を作り、またリフレッシュの場を作る																	
	手段(事業内容)	①介護者家族の会として、リフレッシュバスツアー、在宅療養者等栄養ケアについての勉強会、ボランティアグループとの交流流及び視察研修会等の活動を社会福祉協議会に委託している。②家族介護者教室として、「認知症知っとこ〜座」を市内のグループホームに委託している。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	0	20	60		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等	0	16	49		効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	年間活動回数			単位	回	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度							
	指標の説明	講演会・交流会等の年間活動回数								1	3								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	講演会・交流会等の参加者数			単位	人	指標実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	講演会・交流会等の年間参加者数								40	99								

基本事業名	家族介護者支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者の介護をしている家族				
基本事業コード	333-09-02			目的	介護による負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	3	高齢者福祉							
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進							
まちづくりの戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	
					16	平和	17	実施手段	
								-	

事務事業名		在宅高齢者おむつ給付事務事業					事務事業コード		333-09-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	6	款	7	項	2	目	2	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	本市に居住している65歳以上の在宅高齢者で、要介護1～5の認定を受けている本人が市民税非課税であり、同一世帯員が市民税所得割非課税世帯の者(要介護3以下の者については、認定調査票の「排尿」または「排便」の項目において「介助」又は「見守り等」に該当する者を対象とする。)																	
	目的(どうしたいのか)	在宅でねたきり等のためにおむつを使用している高齢者の福祉の向上及びその家族の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。																	
	手段(事業内容)	在宅でおむつを使用している高齢者に1か月につき5,000円分(1,000円×5枚)のおむつ給付券を交付するもの。																	
特記事項																			
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施										
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	B	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	決算額	事業費	13,595	13,507	13,875		有効性	B	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、見直しの余地があると考えられる										
		特定財源等	10,978	10,907	11,204		効率性	B	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、見直しの余地があると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	在宅高齢者おむつ給付事業利用者数			単位	人	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	在宅高齢者おむつ給付事業を利用している人数						422	412	422								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	おむつ給付券利用枚数			単位	枚	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		おむつ給付券を利用した枚数					13,816		13,751	14,040									

基本事業名	安心できる生活環境の提供		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	保護が必要な高齢者等								
基本事業コード	333-10-01			目的	心身の健康の保持と生活の安定化を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		老人保護措置事務事業				事務事業コード		333-10-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	地域包括支援課	R6	地域包括支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	65歳以上の環境上及び経済上の理由により居宅にて養護を受けることが困難な者											
	目的(どうしたいのか)	当該高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な措置を講じ、もって当該高齢者の福祉を図ることを目的とする。											
	手段(事業内容)	老人福祉法及び関係法規の規定に従い、措置が必要な者からの入所申請を受け、入所判定委員会を開催し、養護老人ホームへの入所措置を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	介護保険事業者への指導・監督		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	介護サービス事業所								
基本事業コード	333-11-01			目的	介護サービスの適正な提供の確保と質の向上を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護保険事業者指定認可等事務事業				事務事業コード		333-11-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	福祉指導監査課	R6	福祉指導監査課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	介護保険事業者及び有料老人ホーム事業者等											
	目的(どうしたいのか)	法令等に定められた人員、設備、運営基準に基づいた要件を満たす事業所を確保し利用者にとって適正なサービスを提供する環境を整備する。											
	手段(事業内容)	介護保険事業者等の新規指定、有料老人ホーム設置の届出、事業者の届出事項の変更、指定の更新等について、その申請・届出等を関係法令等に基づき確認、審査を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							特記事項

基本事業名	介護保険事業者への指導・監督		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	介護サービス事業所								
基本事業コード	333-11-02			目的	介護サービスの適正な提供の確保と質の向上を図る。								
第6次羽曳野市総合基本計画													
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策	3	高齢者福祉											
施策の方向	3	持続可能な福祉・介護サービスの促進											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		介護保険事業者指導監督等事務事業					事務事業コード		333-11-02				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	福祉指導監査課	R6	福祉指導監査課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	介護保険事業者及び有料老人ホーム事業者等											
	目的(どうしたいのか)	介護保険事業者等のサービス内容の公平性の確保、サービスの質の向上のために事業運営を指導、支援し、利用者保護ならびに保険給付の適正化を図る。											
	手段(事業内容)	介護保険事業者及び有料老人ホーム事業者等に対して、人員、設備、運営等、法令適合・遵守状況を確認するため、実地指導・集団指導、立入検査及び監査を実施する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-01-01			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害支援区分認定事務事業					事務事業コード		341-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害福祉サービスの利用を希望する障害者等												
	目的(どうしたいのか)	障害者の心身の状態に応じて、その支援の度合いを示す「障害支援区分」を認定する。												
	手段(事業内容)	障害者総合支援法に基づき、障害特性や心身の状態に応じて標準的な支援度合いを示す「障害支援区分」を中立かつ公正に審査・判定する「羽曳野市介護給付費等の支給に関する審査会」に対し各種関係書類や調査結果を提示し判定の依頼を行い、その審査及び判定結果に基づき障害支援区分認定を行う。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-01-02			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者手帳交付事務事業					事務事業コード		341-01-02						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害者手帳申請者及び所持者													
	目的(どうしたいのか)	障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳)交付(再交付も含む)に係る受付、進達及び交付事務を実施し、福祉の増進を図る。													
	手段(事業内容)	身体等に障害を有する者への新規及び再交付の申請受付、大阪府への交付申請に係る進達事務(破損などの再交付事務の実施)、交付事務を実施し、手帳を所持することによって各種の制度やサービスを活用の増進を図る。													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施					特記事項		

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-01-03			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標											
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		身体障害者手帳無料診断事業					事務事業コード		341-01-03										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	身体障害者手帳申請者及び所持者																	
	目的(どうしたいのか)	診断書を給付することにより、申請者の経済的負担を軽減するとともに、身体障害者手帳取得を容易にする。																	
	手段(事業内容)	身体障害者福祉法に規定する身体障害者手帳の交付(再交付)の申請のため要した診断書を給付する。非課税世帯に係る助成については、府補助事業(補助率10/10)。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	945		933		1,379			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	946		943		1,379			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	申請件数		単位		件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	経済的負担の軽減が必要な障害者の数							138		140		145					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	給付件数		単位		件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		給付により経済的負担の軽減が図られた障害者の数						138		140		145							

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-01-04			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名	各種証明発行事務事業				事務事業コード	341-01-04							
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	身体障害者(児)・知的障害者(児)・精神障害者のいる世帯(NHK放送受信料減免制度のみ適用)											
	目的(どうしたいのか)	障害者(児)及び、その世帯に対し、有料道路通行料金割引やNHK放送受信料減免を受けるための手帳所持を証明することにより、各種手続きを容易にする。											
	手段(事業内容)	有料道路通行料金割引…身体障害者知的障害者本人(身体障害者手帳交付者すべて)または、本人と生計を一にする人あるいは日常的に介護する人(第1種の身体障害者・重度の療育手帳交付者のみ)に対し手帳の所持証明をすることにより、申請後通行料金が5割引になる。NHK放送受信料減免…障害者のいる世帯(障害内容、等級により異なる)に対し手帳の所持証明をすることにより、申請後放送受信料の減免を受けられる。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施				特記事項			

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-01-05			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		身体障害者福祉協議会運営助成事業				事務事業コード		341-01-05					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	羽曳野市身体障害者福祉協議会											
	目的(どうしたいのか)	団体への運営費補助を行うことにより、事業を活性化させ、会員の福祉の向上を図る。											
	手段(事業内容)	羽曳野市身体障害者福祉協議会の運営費補助を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-01-06			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者施策推進審議会運営事務事業					事務事業コード		341-01-06					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害者及び障害児等												
	目的(どうしたいのか)	障害者等が個人としての尊厳にふさわしい日常生活及び社会生活を営むことができるよう福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。												
	手段(事業内容)	障害者総合支援法に規定する障害者計画の策定、見直しに関する事項や障害者施策の総合的かつ計画的な推進に関する事項の審議、また、施策の実施状況の監視等を行うため、障害者基本法に基づき設置された障害者施策推進審議会に関する運営を行う。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-01-07			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者相談支援事業				事務事業コード		341-01-07					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害者、障害児の保護者、障害者等の介護を行う者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るようにする。											
	手段(事業内容)	障害者、障害児の保護者、障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な支援情報の提供や権利擁護のために必要な援助を行う。それにより障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るようにする。相談業務を障害種別ごとに市内の社会福祉法人等に委託している。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	障害者支援体制の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者				
基本事業コード	341-01-09			目的	必要なサービスを適切に受けられるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	4	障害者福祉							
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10 不平等	11 都市	3 保健	4 教育		8 経済成長と雇用			
					16 平和	17 実施手段		-	

事務事業名		障害福祉計画等策定事務事業				事務事業コード		341-01-09					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害者											
	目的(どうしたいのか)	障害のある人が住み慣れた地域のなかで、自立して暮らし続けることができるよう、障害特性に応じた住まい・相談・就労・社会参加・障害福祉サービスの充実など、ライフステージに応じた施策を総合的かつ計画的に推進を図る											
	手段(事業内容)	障害者基本法に基づく「障害者計画」を6年ごと、障害者総合支援法に基づく「障害福祉計画」、児童福祉法に基づく「障害児福祉計画」を3年ごとに策定します。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-01			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者日常生活用具給付事務事業					事務事業コード		341-02-01				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害者及び難病患者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	主に在宅の障害者及び難病患者に日常生活用具を給付することによって日常生活をより円滑に過ごすことで、福祉の増進に寄与する。											
	手段(事業内容)	障害等級、障害内容により、必要な日常生活用具を給付。利用者負担は原則1割(上限設定あり24,000円)で生活保護、市民税非課税世帯は負担無。介護保険対象者は介護保険サービスが優先。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-02			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者移動支援事業				事務事業コード		341-02-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	屋外での移動が困難な障害者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	屋外での移動が困難な障害者の移動を支援し、地域における自立した生活や社会参加を促進する。											
	手段(事業内容)	社会生活上の必要不可欠な外出または余暇活動等の社会参加のために外出する際にガイドヘルパーを派遣する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-03			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		地域活動支援センター事業					事務事業コード		341-02-03					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	地域で生活している障害者												
	目的(どうしたいのか)	障害者の地域の居場所づくりと地域生活支援の拠点を図る。地域活動支援センターの機能を充実強化し、障害者等の地域生活支援の促進を図る。												
	手段(事業内容)	障害者等が通い、創作的活動または生産活動に参加する。社会との交流促進等の便宜を供与する。センター機能を充実強化するため当該基礎的事業のほか、専門職員を配置し機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを実施する等の機能強化事業も併せて委託で実施する。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-04			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようになる。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		訪問入浴サービス事業					事務事業コード		341-02-04										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	在宅の重度身体障害者であって家族の介護のみでは入浴することが困難な者																	
	目的(どうしたいのか)	在宅での入浴が困難な重度身体障害者の方の清潔の保持及び福祉の向上を図る。																	
	手段(事業内容)	在宅の重度身体障害者(原則として下肢又は体幹機能障害により1級又は2級の身体障害者手帳を受けている者)で家族の介護のみでは入浴することが困難な者に対し、訪問入浴を実施。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施			特記事項						
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	8,100		8,675		9,500			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	5,403		4,876		3,043			効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	訪問入浴利用者数			単位	人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	訪問入浴を利用した障害者の人数							9		10		9					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	延べ利用回数			単位	回		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		訪問入浴による清潔の保持及び心身機能の維持数(延べ訪問入浴数)								648		694		760					

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-05			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようになる。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		生活支援事業					事務事業コード		341-02-05										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	在宅で生活している障害者																	
	目的(どうしたいのか)	障害者の自立および社会参加の促進を図る。																	
	手段(事業内容)	障害者等に対し、日常生活上必要な訓練や指導等を行うとともに、入浴や食事サービス等の本人支援を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-		達成・終了			R6年度	実施の方向性		-					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	2,029	1,695	148		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	1,354	952	47		効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	利用者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	地域生活向上につながった障害者数							6	4	4								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	延べ利用回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	地域生活向上につながった障害者の延べ利用回数							380	306	27								

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-06			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようになる。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		日中一時支援事業					事務事業コード		341-02-06										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	在宅の障害者																	
	目的(どうしたいのか)	障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図る。																	
	手段(事業内容)	障害福祉サービス事業所、障害者支援施設等において、障害者等に活動の場を提供し、見守り、社会に適応するための日常的な訓練等の支援を行う。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施									
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	4							有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等	3							効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	利用者数		単位		人		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		指標の説明	事業を利用した人数							1		77		0					
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	述べ利用回数		単位		回		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
指標の説明		事業を利用した延べ回数						1				0							

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-08			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業					事務事業コード		341-02-08				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	聴覚、言語機能、音声機能の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	手話通訳、要約筆記奉仕員の派遣を行い、意思疎通の円滑化を図る。											
	手段(事業内容)	意思疎通を図ることに支障がある障害者に、あらかじめ登録している手話通訳者、要約筆記奉仕員を派遣する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	地域生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-02-09			目的	自立した日常生活または社会生活ができるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		奉仕員(手話・要約筆記・点字)養成講座事業					事務事業コード		341-02-09					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	手話等を学ぶことにより、障害者支援を目指す者												
	目的(どうしたいのか)	手話教室等を開催することにより、聴覚・視覚障害者等との交流活動を促進し、必要な技術を習得することにより障害者の支援者を育成する。												
	手段(事業内容)	羽曳野市身体障害者福祉協議会に委託して、手話教室、要約筆記奉仕員養成講座、点字教室を開催する。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施		特記事項				

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-01			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者自立支援給付事務事業					事務事業コード		341-03-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者												
	目的(どうしたいのか)	障害種別に関わりなく共通の福祉サービスを提供することで日常生活の自立を支援する。												
	手段(事業内容)	障害者総合支援法に基づき居宅介護支援や短期入所サービスなどの介護給付、就労移行支援や就労継続支援などの訓練等給付などの障害福祉サービスを実施することにより、障害者の自立と社会参加の促進を図る。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-02			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害児通所支援等給付事務事業					事務事業コード		341-03-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	こども家庭支援課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	発達障害児を含む障害児												
	目的(どうしたいのか)	療育や訓練等が必要な児童に対して、日常生活の基本的動作の指導、知識や技能の提供、集団生活への適応訓練等の支援を行い、児童の適切な発育等に資する。												
	手段(事業内容)	児童福祉法に基づく児童発達支援事業、放課後等ディサービス、保育所等訪問支援などがあり、児童を事業所等に通わせることによりそれぞれのサービスを実施する。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	B	概ね順調である		R6年度	実施の方向性		実施					特記事項	

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-03			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		療養介護医療給付事務事業					事務事業コード		341-03-03				
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	医療を必要とし、常時介護を必要とする身体障害者											
	目的(どうしたいのか)	医療を受けることにより入院生活の質の向上を図る。											
	手段(事業内容)	病院などの医療機関に入院している方に対して、機能訓練、療養上の管理、看護食事、入浴、排せつ、着替えなどの介助日常生活上の相談や支援を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-04			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		更生医療給付事務事業					事務事業コード		341-03-04						
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)			予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	心臓、腎臓、肢体不自由などに機能障害があり、身体障害者手帳を有している者													
	目的(どうしたいのか)	身体の障害を軽減し、または除去することによってその日常生活能力、社会生活能力、職業能力を回復・向上・更生させる。													
	手段(事業内容)	高度な医療技術を有する指定医療機関において手術もしくは治療を行い、身体の障害を軽減し、または除去することが期待でき、世帯の住民税額が一定額未満の方もしくは障害が重度かつ継続の方の医療費の一部を公費負担する。													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項	

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-05			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		精神通院医療給付進達事務事業					事務事業コード		341-03-05					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	精神障害者												
	目的(どうしたいのか)	精神障害がある方に医療費の助成を行い、継続的な医療受診を支援する。												
	手段(事業内容)	精神障害者に対して医療費の助成をするための大阪府への進達事務。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-06			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		育成医療給付事務事業					事務事業コード		341-03-06					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	医療を必要とし、常時介護を必要とする身体障害児												
	目的(どうしたいのか)	手術・治療等によって身体障害の除去・軽減され、日常生活が容易にできるようにする。												
	手段(事業内容)	指定自立支援医療機関における治療等を受けるときに要する医療費の一部を公費により負担する。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-07			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		補装具等給付事務事業					事務事業コード		341-03-07					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	身体障害者(児)												
	目的(どうしたいのか)	身体障害者(児)の失われた身体機能を補完、代替する用具を支給し、日常生活の負担を軽減し、生活の安定と利便を図る。												
	手段(事業内容)	身体障害者(児)に対し、補装具の給付または修理にともなう補装具を給付する。原則、基準額の1割利用者負担(所得に応じて一定の上限額があり、また、所得が一定以上の場合は対象外)低所得者は基準額までは自己負担なし。介護保険対象者は介護サービスが優先。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	自立支援給付		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	341-03-08			目的	個性や人格が尊重され、安心して暮らせるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち													
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		高額障害福祉サービス費等給付事務事業					事務事業コード		341-03-08					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	複数のサービス利用があり、サービス利用費負担額がある障害者(児)										特記事項		
	目的(どうしたいのか)	障害サービス、障害児支援、補装具等複数の障害福祉サービスを利用している世帯の負担軽減を図る。												
	手段(事業内容)	同じ世帯で複数の方が福祉サービス等を利用したり、一人の障害者が福祉サービスを複数併用したときに1ヶ月の利用者負担額の合計が「世帯の基準額」を超えた場合に超過した額を助成する。												
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名	在宅障害者生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等				
基本事業コード	341-04-01			目的	自立と社会参加を促進する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標					
施策	4	障害者福祉							
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	11	3	4	8	16	17	-	
	不平等	都市	保健	教育	経済成長と雇用	平和	実施手段		

事務事業名		重度障害者住宅改造助成事業					事務事業コード		341-04-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	重度の身体障害者																	
	目的(どうしたいのか)	重度の身体障害者が居住する住居を障害者が居住しやすいうに、その特性に応じて改修することにより、日常生活の利便を図るとともに、重度身体障害者の自立の促進及び介助に適した住居環境の整備を図る。																	
	手段(事業内容)	重度の身体障害者に対し、その居住する住宅の改造に要する費用の全部または一部を助成する。(補助上限額:500千円)(介護保険住宅改修との併用あり)																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施		特記事項								
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A	実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	2,188	1,330	1,427		有効性	A	事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等	1,059	665	713		効率性	A	事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	助成申請件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
		指標の説明	日常生活の利便性を必要とし、助成申請した人数						6	3	4								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成決定件数			単位	件	指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
指標の説明		日常生活の利便性が向上した人数					6		3	4									

基本事業名	在宅障害者生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-04-02			目的	自立と社会参加を促進する。										
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標											
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		重度障害者自動車改造助成事業					事務事業コード		341-04-02											
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課	
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	身体障害者で自ら所有・運転する自動車の改造が必要な者																		
	目的(どうしたいのか)	身体障害者の社会参加の促進に寄与する。																		
	手段(事業内容)	身体障害者の社会参加の促進のため自ら所有し運転する自動車の改造必要部分の経費を助成(10万円以内)。																		
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施			特記事項								
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	500	100	300		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる										
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる										
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	助成申請件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	自動車改造助成金申請者							5	1	3									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	助成決定件数			単位	件		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度									
	指標の説明	自動車改造による障害者の社会生活促進につながった件数							5	1	3									

基本事業名	在宅障害者生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-04-04			目的	自立と社会参加を促進する。										
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標											
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり													
		(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり													
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者緊急通報システム事業					事務事業コード		341-04-04										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	独居(昼間を含む)の重度障害者																	
	目的(どうしたいのか)	緊急時の疾病、事故に迅速に対応するとともに、当事者の不安の解消と福祉の向上を図る。																	
	手段(事業内容)	独居(昼間を含む)の重度障害者に対し、市が委託した業者が緊急通報システムを設置することによって緊急時や相談時にボタンを押すと24時間365日委託先のセンターにつながり対応。平成27年度途中より鍵預かりも開始。定期的にお元氣コールも実施。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	28		22		17			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	緊急通報システム設置台数				単位	台		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度				
指標の説明		緊急通報システム設置をしている件数(累積)									2		2		1				
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	緊急対応件数				単位	件		指標実績	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
	指標の説明	緊急通報システムによる緊急対応数(回)																	

基本事業名	在宅障害者生活支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等										
基本事業コード	341-04-05			目的	自立と社会参加を促進する。										
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標											
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害者福祉理美容事業					事務事業コード		341-04-05										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	重度身体障害者、かつ寝たきりで外出難の者																	
	目的(どうしたいのか)	重度身体障害者、かつ寝たきりで外出難の方の理美容費用の助成で、清潔の保持と健康福祉の増進、また、家庭介護者の負担軽減を図る。																	
	手段(事業内容)	重度身体障害者、かつ寝たきりの方の自宅へ理美容師が出張し、実施する際の費用の一部を補助(4,500円のうち2,000円補助)。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度		実施の方向性			実施					特記事項		
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費	21		25		19			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	理美容利用者数		単位		人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	理美容利用者数							7	7	5								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	理美容利用率		単位		%		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	利用者数÷登録者数							100	100	60								

基本事業名	福祉手当		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	在宅の障害者等				
基本事業コード	341-05-01			目的	福祉の増進と経済的な負担の軽減を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	4	障害者福祉							
施策の方向	1	障害者の支援体制の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	11	3	4	8	16	17		
	不平等	都市	保健	教育	経済成長と雇用	平和	実施手段		-

事務事業名		福祉手当給付事務事業				事務事業コード		341-05-01	
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	政令に定める程度の重度の障害の状態にあり、日常生活において常時介護を要する在宅の者(児)							
	目的(どうしたいのか)	重度の障害によって生ずる特別な負担の軽減を図る一助とし、障害者(児)の福祉の増進を図る。							
	手段(事業内容)	特別障害者手当：政令で定める程度の著しく重度の障害があり、日常生活において常時特別の介護を要する状態にある20歳以上の在宅の者に対し手当を支給するもの。障害児福祉手当：政令で定める程度の重度の障害があり、日常生活において常時の介護を要する20歳未満の在宅の者に対して手当を支給するもの。福祉手当(経過措置分)：特別障害者手当制度創設前の福祉手当受給者のうち、特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ、障害基礎年金も支給されない者に対し経過措置として支給するもの。							
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			
		特記事項							

基本事業名	障害者就労支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者										
基本事業コード	342-01-01			目的	社会参加と経済的自立を促進する。										
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標	福祉就労から一般就労への移行人数	人	14	14	13						
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	2	障害者の雇用・就業機会の拡充													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		生きがい情報センター管理運営事務事業						事務事業コード		342-01-01									
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害者及び高齢者																	
	目的(どうしたいのか)	IT技術を活用し、障害者及び高齢者の新たな雇用と社会参加を促進する。																	
	手段(事業内容)	利用登録した会員によりパソコン教室を実施、自主運営されており、技術講習・システム運営等の一部業務については、民間委託により実施している。また、令和3年度より羽曳野市身体障害者福祉協議会が移転し身体障害者生活訓練事業の場としても利用している。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項				
自己評価	(単位:千円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる									
	決算額	事業費	860	871	792		有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等					効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	延べ利用者数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	生きがい情報センターを利用した人数							136	715	561								
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	利用登録した会員数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	パソコン教室を運営している会員							2	2	2								

基本事業名	地域生活への移行支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者								
基本事業コード	343-01-01			目的	生活能力の向上等により、地域で自立した生活ができるようにする。								
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)					
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち		総合基本計画 目標指標	入所施設から地域生活への移行人数	人	2	2	2				
施策	4	障害者福祉											
施策の方向	3	地域での自立した生活支援の充実											
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり											
関連SDGs	10	11	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		身体障害者生活訓練事業					事務事業コード		343-01-01										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	身体障害者																	
	目的(どうしたいのか)	地域における身体障害者の自立生活を支援する。																	
	手段(事業内容)	羽曳野市身体障害者福祉協議会に委託し、パソコンや手芸などの教養講座を開催する。																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である			R6年度	実施の方向性		実施					特記事項					
自己評価	(単位:千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる										
	決算額	事業費	515	515		515	有効性	A		事業の成果、類似事業との統合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる									
		特定財源等	344	290		164	効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる									
活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	講座数			単位	個		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	各種講座の数					4		4	4									
成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度								
	指標の説明	パソコンや各種教室の参加人数					25		31	21									

基本事業名	障害者権利擁護の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者				
基本事業コード	343-02-01			目的	身体や財産が守られ、安心して安全に暮らせるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	4	障害者福祉							
施策の方向	3	地域での自立した生活支援の充実							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	11	3	4	8	16	17		
	不平等	都市	保健	教育	経済成長と雇用	平和	実施手段	-	

事務事業名		障害者虐待対応事務事業				事務事業コード		343-02-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害者および障害児、その他(手帳取得以外に特定の疾患の診断を受けている者も含む)											
	目的(どうしたいのか)	「養護者」「障害者福祉施設従事者」「使用者」による虐待から障害者の尊厳を守り、虐待防止を図ることで障害者の自立と社会参加を促していく。											
	手段(事業内容)	虐待の早期発見、発見した際の早期対応及び虐待を未然に防ぐための積極的なアプローチを行う。緊急一時保護のため、施設の一角を4市で共同確保(委託事業)。											
特記事項													
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	障害者権利擁護の推進		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害者				
基本事業コード	343-02-02			目的	身体や財産が守られ、安心して安全に暮らせるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	4	障害者福祉							
施策の方向	3	地域での自立した生活支援の充実							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	10	11	3	4	8	16	17		
	不平等	都市	保健	教育	経済成長と雇用	平和	実施手段	-	

事務事業名		成年後見制度利用支援事業(障害者)				事務事業コード		343-02-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	親族等がない成年後見人が必要な障害者(児)											
	目的(どうしたいのか)	判断能力の低下した障害者のために成年後見制度を利用し、身上監護や金銭管理、契約行為等の支援を行い、個人の尊厳の確保と権利擁護を実施する。											
	手段(事業内容)	親族が不明な障害者や障害者虐待に関わる障害者に対して成年後見市長申し立てを行う。申し立て事務に係る費用助成及び成年後見人への報酬助成。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	障害児の育成環境の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害児										
基本事業コード	344-01-01			目的	適切な療育が受けられるようにする。										
第6次羽曳野市総合基本計画															
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)							
施策	4	障害者福祉													
施策の方向	4	障害児の育成環境の充実													
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり													
関連SDGs	10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		障害児通所支援事業					事務事業コード		344-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)		予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	子ども家庭支援課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	障害児												
	目的(どうしたいのか)	適切な療育が受けられるようにする。												
	手段(事業内容)	児童発達支援 医療型児童発達支援 保育所等訪問支援の障害児通所給付費支給申請にかかる事務												
特記事項														
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である		R6年度	実施の方向性		実施						

基本事業名		障害児の育成環境の充実		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	障害児										
基本事業コード	344-01-02		第6次羽曳野市総合基本計画		目的	適切な療育が受けられるようにする。										
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち			総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)						
施策	4	障害者福祉														
施策の方向	4	障害児の育成環境の充実														
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり														
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり														
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり														
関連SDGs		10	不平等	11	都市	3	保健	4	教育	8	経済成長と雇用	16	平和	17	実施手段	-

事務事業名		ペアレントサポート事業					事務事業コード		344-01-02										
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)			予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	障害福祉課	R6	障害福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	発達障害のある子どもや発達障害の可能性のある子どもの保護者																	
	目的(どうしたいのか)	子育てに不安を抱える保護者の支援																	
	手段(事業内容)	府から自ら発達障害児を持つ保護者であるペアレント・メンターの派遣を受け、体験談等を聞く講演会を開催するペアレント・メンター事業を行った。また、保護者向けのグループ型支援プログラムであるペアレントプログラム事業を行うことができるよう、府が行うペアレントプログラム研修へ職員が参加した。																	
総計に基づく 事業の進捗状況	(R5年度)	A		順調である		R6年度		実施の方向性		実施		特記事項							
自己評価	(単位:千円)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		個別評価	妥当性	A		実施の主体、水準や手段、事業廃止や休止の影響といった面から、妥当であると考えられる						
	決算額	事業費			10		20			有効性	A		事業の成果、類似事業との統廃合、上位目標である施策への貢献といった面から、有効であると考えられる						
		特定財源等								効率性	A		事業費削減、人件費削減、受益者負担の割合といった面から、効率的であると考えられる						
	活動指標 (目的達成のために、何をどれだけ行ったか)	指標名	講演会の回数			単位	回		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
		指標の説明	ペアレントメンターを講師に講演会を開催					0		1	2								
	成果指標 (実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)	指標名	研修参加人数			単位	人		指標実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度							
指標の説明		ペアレントプログラム実践研修への参加					0	0		0									

基本事業名	生活保護制度の運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活保護被保護者等				
基本事業コード	351-01-01			目的	健康で文化的な最低限度の生活を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	就労支援プログラム参加者数	人	82	36	90	
施策	5	生活支援		就労支援事業等に参加した者のうち、就労した者および収入が増加した者の割合	%	53.7	55	80	
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		生活保護事務事業				事務事業コード		351-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	生活福祉課	R6	生活福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	生活に困窮するすべての国民											
	目的(どうしたいのか)	対象者に対し、最低限度の生活の保障をするとともに、その自立を助長する。											
	手段(事業内容)	生活保護法に基づき、生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するために、保護を決定し、実施する。保護の内容は、生活扶助・教育扶助・住宅扶助・医療扶助・介護扶助・出産扶助・葬祭扶助・一時扶助等である。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	生活保護制度の運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活保護被保護者等				
基本事業コード	351-01-02			目的	健康で文化的な最低限度の生活を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	就労支援プログラム参加者数	人	82	36	90	
施策	5	生活支援		就労支援事業等に参加した者のうち、就労した者および収入が増加した者の割合	%	53.7	55	80	
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		就労自立給付金事業				事務事業コード		351-01-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	生活福祉課	R6	生活福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	安定した職業に就いたことにより、保護を必要としなくなった被保護世帯											
	目的(どうしたいのか)	生活保護から自立すると、税金や社会保険料等の負担が生じるため、この負担増を緩和し自立直後の不安定な生活を支えるため。											
	手段(事業内容)	生活保護受給中の就労収入のうち、収入認定された金額の範囲内で一定額を安定就労の機会を得たことにより保護廃止に至ったときに支給するもの。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							
特記事項													

基本事業名	生活保護制度の運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活保護被保護者等				
基本事業コード	351-01-03			目的	健康で文化的な最低限度の生活を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	就労支援プログラム参加者数	人	82	36	90	
施策	5	生活支援		就労支援事業等に参加した者のうち、就労した者および収入が増加した者の割合	%	53.7	55	80	
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等						17 実施手段 -	

事務事業名		行旅病人等取扱い事務事業				事務事業コード		351-01-03					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	生活福祉課	R6	生活福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	行旅病人及び行旅死亡人											
	目的(どうしたいのか)	行旅病人の救護及び引取者のない行旅死亡人の埋葬等を行う。											
	手段(事業内容)	市内で発生した救護者のいない行旅病人の治療費・薬代等を支給すること、及び、引取者のいない行旅死亡人の埋葬費用等の支給を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	生活保護制度の運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活保護被保護者等				
基本事業コード	351-01-04			目的	健康で文化的な最低限度の生活を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画				指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	就労支援プログラム参加者数	人	82	36	90	
施策	5	生活支援		就労支援事業等に参加した者のうち、就労した者および収入が増加した者の割合	%	53.7	55	80	
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		進学準備給付金事業				事務事業コード		351-01-04					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	生活福祉課	R6	生活福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	大学等進学を希望する高校生等											
	目的(どうしたいのか)	生活保護世帯の子どもの自立を助長するため、大学等への進学を支援する。											
	手段(事業内容)	大学等に進学するものに対して進学の際の新生活立ち上げの費用として給付金を支給するもの。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	生活保護制度の運用		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活保護被保護者等				
基本事業コード	351-01-05			目的	健康で文化的な最低限度の生活を確保する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援		就労支援プログラム参加者数	人	82	36	90	
施策の方向	1	生活支援の充実		就労支援事業等に参加した者のうち、就労した者および収入が増加した者の割合	%	53.7	55	80	
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等							17 実施手段 -

事務事業名		被保護者健康管理支援事業				事務事業コード		351-01-05	
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5
									生活福祉課 R6 生活福祉課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	30歳以上の被保護者のうち指導対象と選定された者							
	目的(どうしたいのか)	被保護者の健康の保持、増進及び医療費の適正化を図るため、個別指導を実施する。							
	手段(事業内容)	健診データやレセプトデータを活用し、被保護者の健康や医療に関する現状や課題を明確化し、保健指導が必要な指導対象者に対して、本人同意のもと、個別支援計画に基づき、嘱託医、担当CW、看護師で指導を行う。							
特記事項									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施			

基本事業名	生活困窮者自立支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活困窮者等				
基本事業コード	351-02-01			目的	自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等							17 実施手段 -

事務事業名		自立相談支援事業				事務事業コード		351-02-01			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	保健福祉政策課 R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	生活課題を抱える市民									
	目的(どうしたいのか)	自立相談支援員による相談支援(ケースワーク)を実施し、その人が抱えている複合的な課題に対し必要な社会資源の利用を調整し解決を目指す。									
	手段(事業内容)	生活困窮者自立相談支援窓口を羽曳野市社会福祉協議会に委託し、主任相談支援員、相談支援員、就労支援員が個別課題に対応した支援を行う。また、大阪弁護士会と連携し法律的課題を抱える方への支援及びホームレス状態にある方への支援を併せて行う。									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施					
特記事項											

基本事業名	生活困窮者自立支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活困窮者等				
基本事業コード	351-02-02			目的	自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		住居確保給付金事業				事務事業コード		351-02-02					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	生活困窮により住居を喪失したかその恐れのある人											
	目的(どうしたいのか)	失業等により経済的に困窮した者が住居喪失しないようにする。											
	手段(事業内容)	生活保護の住宅扶助額を上限にその者の収入に応じて家賃補助として住居確保給付金を支給する。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					

基本事業名	生活困窮者自立支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活困窮者等				
基本事業コード	351-02-03			目的	自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等							
							17	実施手段	-

事務事業名		一時生活支援事業				事務事業コード		351-02-03					
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保健福祉政策課	R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	既に住居喪失しているホームレス等の生活困窮者									特記事項		
	目的(どうしたいのか)	住居喪失している方の衣食住を保障し自立に向けて支援を行う											
	手段(事業内容)	府内のビジネスホテルや救護施設の一部を借り上げ、住居喪失者へ衣食住の提供を行うと同時に、相談支援員が自立に向けた就労支援等の個別支援を行う。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施							

基本事業名	生活困窮者自立支援		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	生活困窮者等				
基本事業コード	351-02-04			目的	自立した生活ができるようにする。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等							
							17	実施手段	-

事務事業名		就労準備支援事業				事務事業コード		351-02-04			
継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	款	項	目	担当 R5	保健福祉政策課 R6	保健福祉政策課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	直ちに一般就労が難しい就職困難者									
	目的(どうしたいのか)	日常生活自立・社会的自立に向けた支援を行い、一般就労を目指す。									
	手段(事業内容)	就労準備支援セミナーの開催、就労訓練(職場体験)等を実施し、本人の課題特性に応じた支援プランを提供し、就労意欲喚起やビジネスマナー・就職活動スキルの獲得を目指す。									
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施					
特記事項											

基本事業名	臨時福祉給付金		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者等				
基本事業コード	351-03-05			目的	一時的に生活を支援する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業【低所得者世帯給付金】				事務事業コード		351-03-05									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	給付金事業推進室	R6	給付金事業推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	住民税均等割非課税世帯															
	目的(どうしたいのか)	コロナ禍における、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する															
	手段(事業内容)	支給対象者に対し、給付金として1世帯あたり30千円を支給。															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	-	達成・終了	R6年度	実施の方向性	-											

基本事業名	臨時福祉給付金		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者等				
基本事業コード	351-03-06			目的	一時的に生活を支援する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等				17	実施手段	-	

事務事業名		電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業【物価高騰対策給付金】				事務事業コード		351-03-06									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	給付金事業推進室	R6	給付金事業推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	住民税均等割非課税世帯															
	目的(どうしたいのか)	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する															
	手段(事業内容)	支給対象者に対し、給付金として1世帯あたり70千円を支給															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	完了見込											

基本事業名	臨時福祉給付金		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者等				
基本事業コード	351-03-07			目的	一時的に生活を支援する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困		3	保健				
	10	不平等						17	実施手段
									-

事務事業名		重点支援給付金事業(住民税均等割課税世帯)【物価高騰対策給付金】					事務事業コード		351-03-07								
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	給付金事業推進室	R6	給付金事業推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	住民税均等割のみ課税世帯															
	目的(どうしたいのか)	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する															
	手段(事業内容)	支給対象者に対し、給付金として1世帯あたり100千円を支給															
特記事項																	
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	完了見込											

基本事業名	臨時福祉給付金		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者等				
基本事業コード	351-03-08			目的	一時的に生活を支援する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等				17	実施手段	-	

事務事業名		重点支援給付金事業(こども加算)【物価高騰対策給付金】				事務事業コード		351-03-08									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	給付金事業推進室	R6	給付金事業推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	低所得者の子育て世帯													特記事項		
	目的(どうしたいのか)	物価高が続く中で低所得者の子育て世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する															
	手段(事業内容)	支給対象者に対し、給付金として児童1人あたり50千円を支給															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	完了見込											

基本事業名	臨時福祉給付金		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者等				
基本事業コード	351-03-09			目的	一時的に生活を支援する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		定額減税に伴う調整給付金事業【物価高騰対策給付金】				事務事業コード		351-03-09									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(義務的なもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	給付金事業推進室	R6	給付金事業推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	納税者及び配偶者を含めた扶養家族に基づき算定される定額減税可能額が、令和6年に入手可能な課税情報を基に把握された当該納税者の令和6年分推計所得税額又は令和6年度分個人住民税所得割額を上回る者															
	目的(どうしたいのか)	物価高が続く中で納税者及び配偶者を含めた扶養家族に基づき算定される定額減税可能額が、令和6年に入手可能な課税情報を基に把握された当該納税者の令和6年分推計所得税額又は令和6年度分個人住民税所得割額を上回る者に対し、当該上回る額の合算額を基礎として、1万円単位で切り上げて算定した額を支給する。															
	手段(事業内容)	支給対象者に対し1万円単位で給付金を支給															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	E	未実施(開始見込み無し)	R6年度	実施の方向性	完了見込											

基本事業名	臨時福祉給付金		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	高齢者等				
基本事業コード	351-03-10			目的	一時的に生活を支援する。				
第6次羽曳野市総合基本計画									
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち	総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)	
施策	5	生活支援							
施策の方向	1	生活支援の充実							
まちづくりの戦略	○	(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり (2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり (3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等				17	実施手段	-	

事務事業名		給付支援サービス導入事業				事務事業コード		351-03-10									
継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	予算科目	会計	1	款	3	項	1	目	2	担当	R5	給付金事業推進室	R6	給付金事業推進室
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	デジタル庁の給付支援サービス															
	目的(どうしたいのか)	オンライン申請システムを導入することで物価高が続く中の低所得世帯等への支援を迅速・効率的に実施する。															
	手段(事業内容)	デジタル庁の給付支援サービスの導入・利用															
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	完了見込			特記事項								

基本事業名	国民年金取扱い		基本事業の概要	対象 (誰を・何を)	市民				
基本事業コード	352-01-01			目的	安定した生活の維持を図る。				
第6次羽曳野市総合基本計画				総合基本計画 目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時(総計)	R4年度 現状値(総計)	R7年度 目標(総計)
施策目標	3	ともに支えあい健やかに暮らせるまち							
施策	5	生活支援							
施策の方向	2	年金制度への理解							
まちづくりの 戦略		(1) 羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	(2) だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		(3) 人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							
関連SDGs	1	貧困	3	保健					
	10	不平等					17	実施手段	-

事務事業名		国民年金取扱い事務事業				事務事業コード		352-01-01					
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務	予算科目	会計	款	項	目	担当	R5	保険年金課	R6	保険年金課
事務事業の概要	対象(誰を・何を)	市内に住所を有する20歳以上の国民年金被保険者											
	目的(どうしたいのか)	法定受託事務の範囲内で年金制度の周知をし、各種手続きの案内をもれなく行い、年金受給につなげる。											
	手段(事業内容)	年金制度の周知を行うとともに、国民年金の資格取得、喪失、諸変更等の届出、保険料免除の受付、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の受給手続きの相談、申請また年金全般の相談等を受ける。											
総計に基づく事業の進捗状況	(R5年度)	A	順調である	R6年度	実施の方向性	実施		特記事項					